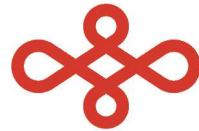


活用型情報モラル教材



ワークブック

にしお



アドバンスド



もくじ

はじめに	3	共有する	69
情報モラルを学ぼう(50分授業)	12	情報を上手に共有するには	70
社会の変化と情報モラル	13	批判と非難はどう違う?	72
自分と相手との違い	17	チャットの悪口、どう止める?	74
こんなつもりじゃなかったのに	20	まとめ・五感の共有×社会問題	76
生活を見直そう	23	つくる	78
災害時のSNSの使い方①	26	見やすいデザインを考えよう	79
災害時のSNSの使い方②	29	著作権はなんのため?	81
情報活用能力を身に付けよう(15分授業)	32	知的財産をどう守る?	83
使う前に	33	まとめ・音声・ジェスチャー操作×社会問題	85
WEBアプリやクラウドを活用しよう	34	交流する	87
リスクマネジメントを身に付けよう	36	多様な人たちと交流しよう	88
クライシスマネジメントを身に付けよう	38	どこまで伝えてよいのかな?	90
まとめ・情報技術×社会問題	40	セキュリティを見直そう	92
写真を撮る	42	まとめ・メタバース×社会問題	94
目的に合わせて上手に写真を撮ろう	43	家で使う	96
どこまで写真を公開してもよいのかな	45	学習で上手に活用しよう	97
リスクの低いプロフィールをつくろう	47	タイムマネジメントを身に付けよう	99
まとめ・画像認識×社会問題	49	使いすぎてしまう時は	101
調べる	51	まとめ・6G×社会問題	103
先行事例や先行研究を調べよう	52	保護者の方へ	105
情報の信頼性の確かめ方	54	ケータイ・スマホトラブル分類表	106
どこまでが広告なのかな?	56	家庭のルールを考えよう	107
まとめ・自動情報提供×社会問題	58	フィルタリングやアプリの設定	110
考える	60	インターネットにおけるコミュニケーションの特性	112
アンケートの質問項目をつくろう	61		
ルールの「ズレ」を考えよう	63		
盗用を防ぐには	65		
まとめ・予測×社会問題	67		

「GIGAワークブック」で扱う用語について

スマホ・・・スマートフォン
ケータイ・・・携帯電話

アップ・・・アップロード
ネット・・・インターネット

※ この教材は、ネットやスマホ・ケータイとの上手な付き合い方を「自ら考える」ことを目的としています。スマホ・ケータイの購入を推奨するものではありません。

活用型情報モラル教材



はじめ

はじめに

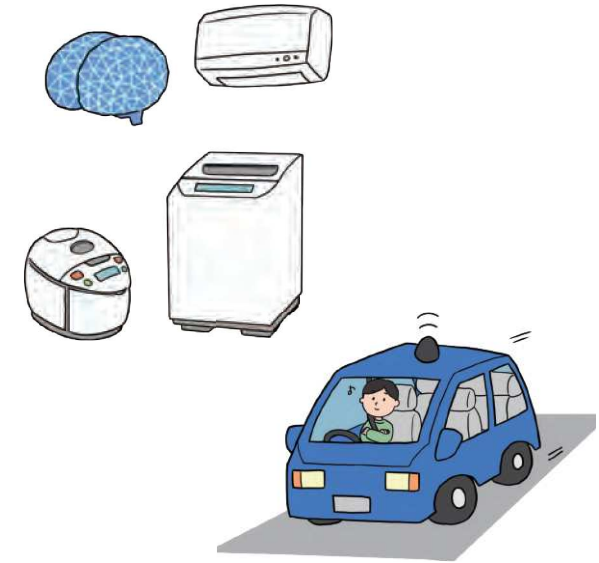
これからの情報社会を生き抜くためには、情報活用能力が重要になります。

情報活用能力とは、世の中の様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力です。

具体的には、学習活動において情報手段を適切に用いて情報を得たり、情報を整理・比較したり、得られた情報を分かりやすく発信・伝達したり、必要に応じて保存・共有したりといったことができる力であり、プログラミング的思考、情報モラル、情報セキュリティに関する資質・能力等も含まれます。

こうした情報活用能力を身に付けるために、「GIGAワークブック」は開発されました。この教材で、上手に端末を活用しつつ、様々なリスクに対応する力を身に付けてください。

情報技術の進展により、コンピュータやタブレット、スマートフォンは私たちの日常生活に深く浸透しています。私たちは、インターネットを利用することで、様々な情報を簡単に得られるようになりました。SNSによる情報発信や写真や動画の共有、インターネットショッピングなどのサービスも、日常生活において当たり前の存在になっています。私たちの目につかないところにもインターネットは利用されています。家電などの「もの」とインターネットを結び付けた「IoT」もその一つです。自動車の無人運転技術には「ビッグデータ」や「人工知能（AI）」が活用されています。情報活用能力は、これらの情報や情報技術を活用するため、未知の課題や問題を解決するために必要な力です。



情報活用能力は小中学生にも必要な力であり、言語能力や問題発見・解決能力と並んで、学習の基盤となる資質・能力とされています。情報活用能力は「情報や情報技術を活用する力」だけではありません。情報を扱う場合には、その危険性を認識したり、他者の気持ちや社会への影響を考えたりして正しく使用することが大切です。

西尾市の児童・生徒が、情報社会を生きていく上で必要な判断力を身に付け、学習用タブレットをはじめとする各種ICT機器を安心・安全かつ適切に利用できるようになるために、西尾市教育委員会は、LINEみらい財団と連携し、活用型情報モラル教材『G I G Aワークブックにしお』を作成しました。

西尾市教育委員会が作成した「学習用タブレット使い方ハンドブック」には、学校で使用している学習用タブレット（iPad）の使い方とルールがわかりやすくまとめられています。毎年、小学校一年生に配付しています。



はじめに

- タブレットは、^{がくしゅう}学習や^{せいかつ}生活を^{べんり}便利にするための^{どうぐ}道具です。
^{ただ}正しい^{つか}使い方^{かた}を^{まな}学びましょう。
- タブレットは、^{ひとりひとり}一人一人のために^{にしおし}西尾市が^{ようい}用意した^{たいせつ}大切な
ものです。^{やさ}しく、^{ていねい}丁寧に^{つか}使いましょう。
- タブレットを使用するときは、^{しょう}画面に^{がめん}顔を^{かお}近づけ^{ちか}すぎ
ず、^{ただ}正しい^{しせい}姿勢^{つか}で使いましょう。

1

『2 タブレットを使うときのルール』と『9 個人情報の取扱い・情報モラル・セキュリティを覚えよう』については、「どうしてそのルールを守らなければいけないのか」「どんな危険があるのか」などについて、「GIGAワークブックにしお」を使ってみんなで考えていくことが大切です。



2 タブレットを使うときのルール

- 1 手をきれいにしてから使う。
- 2 決められた場所から取り出し、決められた場所に返す。
- 3 電源ケーブルを無理に引っ張らない。
- 4 落とさないように気をつけて運ぶ。
- 5 自分の iPad は人に貸さない。(iPad に使用する児童生徒が登録されています。)
- 6 友達の iPad を勝手に触らない。
- 7 人を傷つけたり迷惑がかかったりするよ
うな使い方をしない。
- 8 歩きながら iPad を使用しない。
- 9 番号が書いてあるシールをはがさない。
- 10 授業中は、必要な時に使用し、それ以外の時は授業に集中する。
- 11 個人の Apple ID は使用しない。
(利用できないようになっています。)
- 12 他人の写真や動画、作品などを本人の許可なく撮影したり、ネットワーク上にあげたりしない。
(肖像権・著作権)
- 13 有料サイトやオンラインショップなどの利用はしない。(利用できないようになっています。)
- 14 学校指定以外のクラウドを利用したサービスにはアクセスしない。



個人情報こじんじょうほうの取扱いとりあつか・情報モラルじょうほう・セキュリティおぼについて覚えよう

- タブレットを、他人たにんに貸かしたり、使つかわせたりしません。
- パスワードを、他人たにんには教おしえません。
- 自分じぶんの個人情報こじんじょうほう（氏名しめい・住所じゅうしょ・電話番号でんわばんごう・メールアドレスなど）はインターネット上じょうに、絶対ぜったいに公開こうかいしません。
- カメラや動画で人や家、持ち物もちものなど撮影さつえいしたりする時は、勝手かってに撮影さつえいせず、必かならず撮影さつえいする相手あいてや場所ばしょの許可きょかをもらいます。
- 先生せんせいの許可きょかなく、新あらたにアプリをダウンロードしたり、機能きのうを追加ついかしたりしません。
- 自宅じたくのパソコンやUSBメモリなどの記憶媒体きおくばいたいをタブレットにつなぎません。
- あやしいサイトにつながってしまったなど危険きけんを感じたらタブレットの使用しようを止め、身近みじかな大人おとな（保護者ほごしゃや先生せんせい）に相談そうだんします。

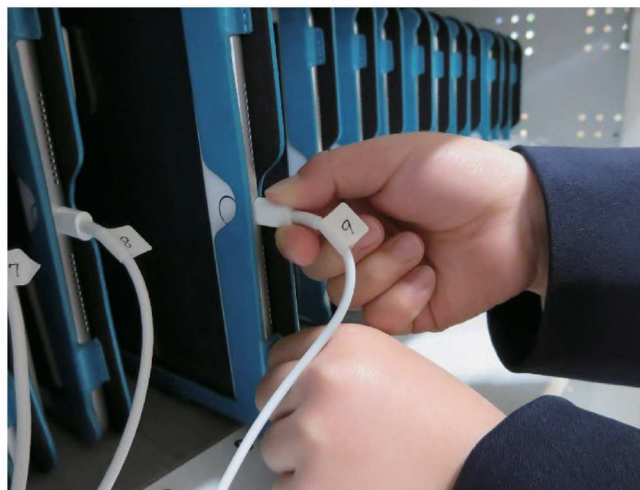


タブレットを取り出そう

1. 保管庫の決められた場所（自分の番号）のタブレットから電源ケーブルを抜く。

※電源ケーブルは白いプラスチックの部分を持って抜き差しする。

2. 自分のタブレットをまっすぐに引き出す



金属部分は
さわらない



白いプラスチックの
部分を持って抜き差しする



ほうほう おぼ そうさ方法を覚よう



1 タップ
「トン」と指をあてる



2 ダブルタップ
「トントン」と2回指をあてる



3 長おし
長く(3秒くらい)おす



4 スワイプ
決まった方向へなでる



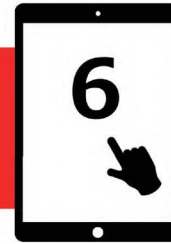
5 スライド
指をはなさずに動かす



6 ピンチイン
指ではさんでせばめ、小さくする

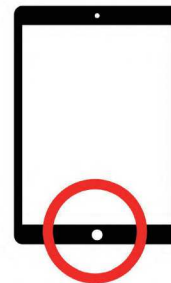


7 ピンチアウト
指ではさんで広げ、大きくする

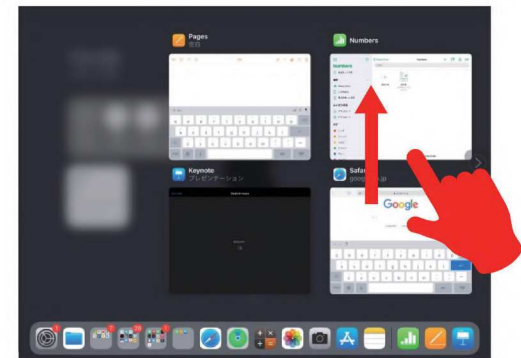


お アプリの終わりがた

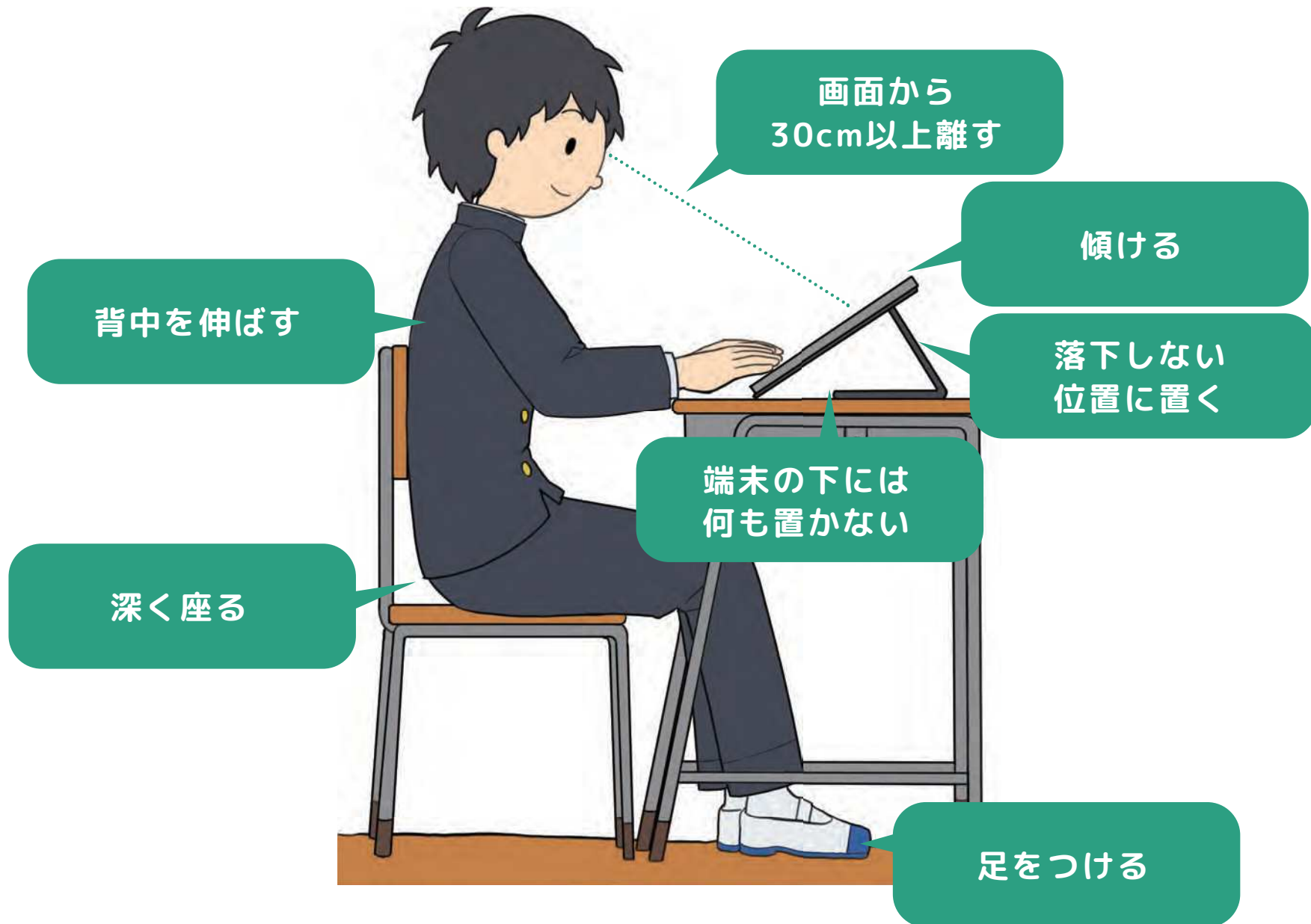
1. ホームボタンを2回、はやくおす。
2. アプリを終了する
 - (1) 使ったアプリが出る
 - (2) 下から上にスワイプすると、アプリは終わる。
3. ホームボタンを押して、ホーム画面にもどる。



ホームボタン



おわるアプリはスワイプする



健康チェック表

健康チェック表						
	チェック項目		当てはまるものを選びましょう。			「いつも」や「時々」を選んだ人へ
目の状態	1	目が疲れる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・時々目を閉じて、目を休ませましょう。 ・まばたきをするようにしましょう。 ・視力が落ちた（前より見にくい）と感じたら、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	2	目がチカチカする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	3	見つめていると文字や絵がだぶったり、ぼやけてくる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
筋肉や関節の状態	4	座っている時に、背中が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・体をほぐすストレッチをしましょう。（肩を回す・屈伸をする・背伸びをする） ・よい姿勢で学習しましょう。 ・症状が辛いときには、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	5	座っている時に、腰が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	6	肩がこる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	7	腕が疲れる、痛みがある。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
ストレスの状態	8	眠れない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・寝る前には、強い光を出す電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使わないようにしましょう。 ・電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使う時間を少なくしましょう。 ・症状が辛いときには、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	9	イライラする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	10	集中できない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	

活用型情報モラル教材



にしお



活用スキル



情報モラル



安全・トラブル対応

情報モラルについて学ぼう（50分 授業）

様々なリスクに対応するための力を身に付けるために、情報モラルを学びます。

自分自身のトラブルを回避することはもちろんのこと、友達がトラブルにあわないように気を付けさせたり、どうしたらトラブルの少ない情報社会を構築できるかを考えたりと、身の回りの人たちや社会にも目を向けてみましょう。

ソサエティ

Society5.0で私たちの暮らしはどう変わるのでしょうか。

アーティフィシャル インテリジェンス (Artificial Intelligence、人工知能) やIoT (インターネット オブ シングス (Internet of Things、モノのインターネット)、ロボット技術の発達によって、様々なデータを共有し、最適な情報を最適なタイミングで受け取ることができたり、人間に代わってロボットが様々な作業を行ってくれたりすることが期待されています。

ソサエティ
Society5.0

AI 家電

自動運転

**介護ロボット
遠隔医療**

スマート農業

ドローン物流

考えてみよう

10年後、社会はどのように変化していると思いますか？ 便利になっているといいなと思うことを話し合ってみましょう。



端末等の活用が進むことで学びはどう変わるの？

学校の授業では

- ・自分の考えや意見をわかりやすくまとめたり、表現したりすることができる
- ・自分の考えをクラスの友達と共有したり、フィードバックを受けたりすることができる
- ・クラスの友達以外の人たちとのコミュニケーションができる
- ・自分のレベルにあった問題を解くことができる
- ・一生懸命つくった作品を保存して成長をふりかえることができる



家庭では

- ・学校の授業内容について予習・復習したり、さらに調べたりすることができる
- ・学校が臨時休校になったときに、学び続けることができる
- ・学校が臨時休校になったときに、先生や友達とつながることができる



上手に使うためのルールやマナーを考えましょう

① どのようなトラブルが考えられるでしょうか

1

友達にテキストで
意見を伝えるとき

2

写真や動画を使って
制作するとき

3

オンライン（遠隔）
で学習をするとき

4

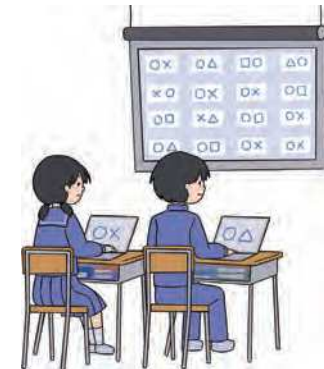
家に持ち帰ったとき

② どのようなルールやマナーが必要でしょうか

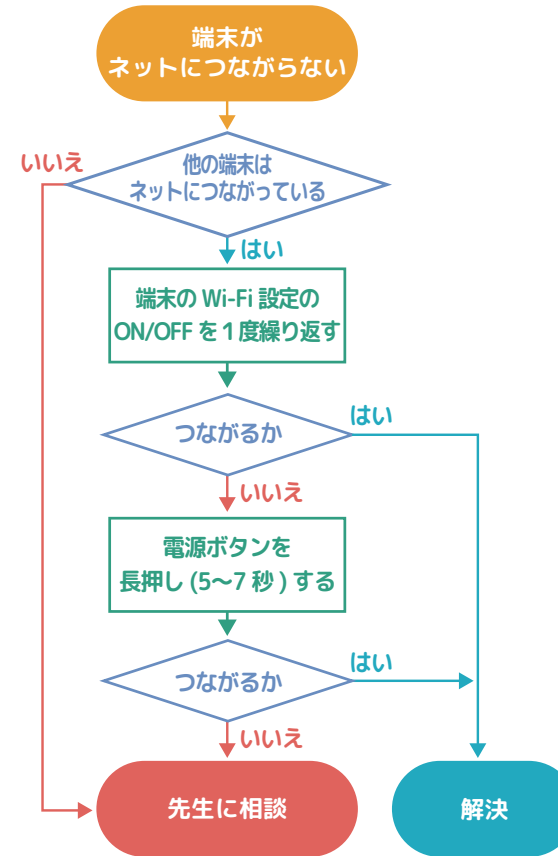
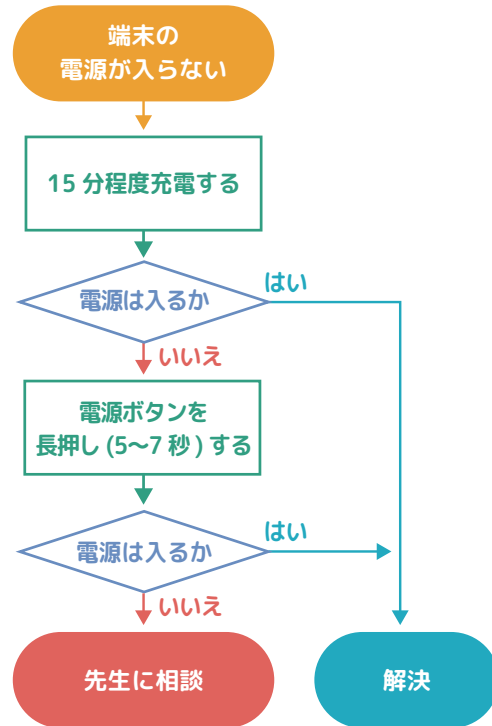
① 学習で端末を使うとき

② オンライン（遠隔）で学習をするとき

③ 家に持ち帰ったとき



! こんなとき、どうする？



今後、皆さんにつけてほしい力

- 数ある情報から、自分が必要なもの、信用できるものを判断する力
- 他者のことを想像しながら、発信する力
- 問題解決のために情報を活用していく力

トラブルにあわず、上手に活用するために、このノートで学んでいきましょう。

① あなたが、クラスの友達から言われて「嫌だ」と感じる言葉を一つ選んでみましょう。

1 真面目だね	2 おとなしいね	3 一生懸命だね	4 個性的だね	5 マイペースだね
------------	-------------	-------------	------------	--------------

② どのようなことに気が付きましたか。

③ 「人によって感じ方が違う言葉」には、他にどのような言葉がありますか。





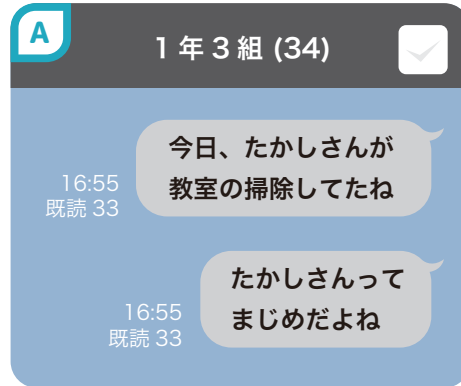
3 たかしさんと花子さんに、どのようなトラブルが起きる可能性があるか、考えてみましょう。

！ ネットの特性

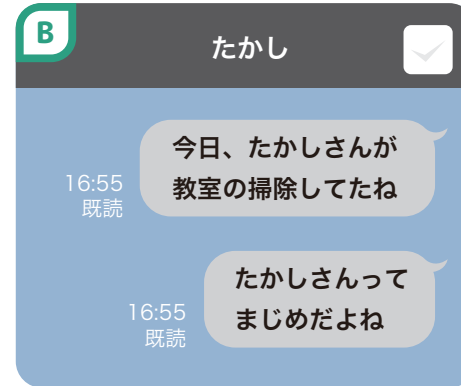
文字だけで伝えると、そのときの「感情」が伝わらないので、相手に誤解されることがあります。例えば、直接、相手に「真面目だね」と言う場合には、そのときの自分の表情や口調から、相手は「真面目だね」の意図を理解します。しかし、文字だけで「真面目だね」と伝えたと、自分の表情や口調が相手には伝わらないので、自分が伝えなかった「真面目だね」の意図が誤解されてしまう場合があります。



① AのトークとBのトークでは、どちらがトラブルが起こるリスクが高いでしょうか。



クラスでのグループトーク



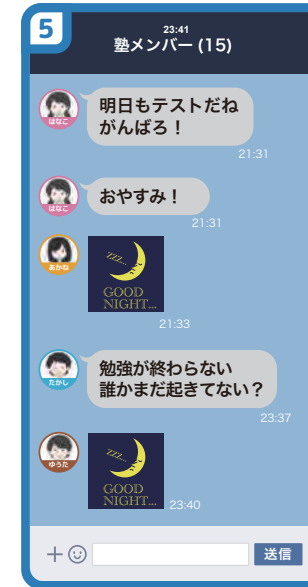
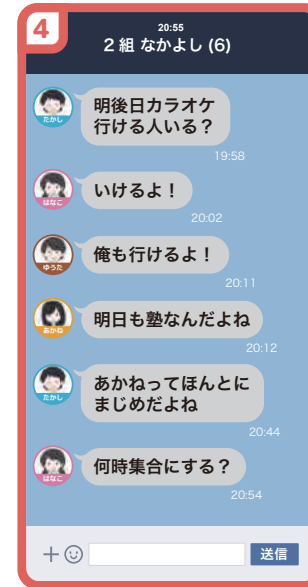
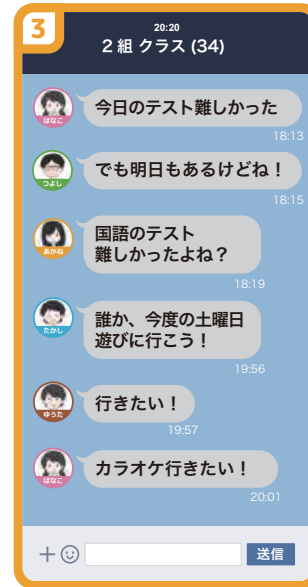
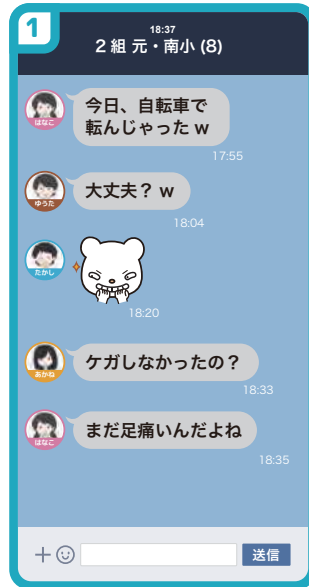
たかしさんとの個人トーク





② ①で選んだ理由を書きましょう。

③ このあとどのようなトラブルが起きる可能性があるか考えてみましょう。



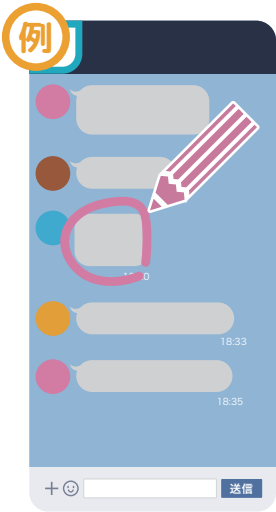
4 下の5つのトークはこのあと、それぞれどのような展開になるのか予想してみましょう。考える時間は各カード15秒です。予想した5つのトークを下の4種類に分類してみましょう。



 <p>楽しい。うれしい。 おもしろい。ほっとする。</p>	 <p>特になにも起きない。 このままと変わらない。</p>	 <p>いらっとする。気まずくなる。悲しくなる。</p>	 <p>けんかする。怒り出す。 泣く。炎上する。</p>
---	---	---	---



- 5 4のように分類した根拠となる部分に○を付けましょう。○は何か所付けても構いません。また、○を付けた理由を書きましょう。



理由

- 6 分類したカードを近くの友達と見せ合い、違いを確認しましょう。
また、違う部分に関して、なぜそう思ったのかを話し合い、気付いたことを書きましょう。

いざ勉強をしようと思っても、ついスマホやゲームが気になったり、スマホを触っていたらいつの間にか時間が過ぎてしまっていたりした経験はありませんか。

自分が1日のうちでどのくらいスマホやゲームを使っているのか、1週間分を書き出してみましょ。そして、その時間を別のことに使うとしたら何ができるかを考えるとよいでしょう。

1 1日の時間の使い方を1週間記録しましょう。

例



<input type="text"/>	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
<input type="text"/>																			
<input type="text"/>	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
<input type="text"/>																			
<input type="text"/>	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
<input type="text"/>																			
<input type="text"/>	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
<input type="text"/>																			
<input type="text"/>	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
<input type="text"/>																			



2 1週間の記録を見て、改善したほうがよい部分は何でしょうか。

! ネットの「使いすぎ」って何時間？

ネットの「使いすぎ」と言われると、何時間くらいを想像するでしょうか。

実は、使いすぎの時間は、一概に何時間と決めにくいのです。例えば、普段の使用時間が30分の人にとっては1時間が使いすぎかもしれませんし、普段の使用時間が2時間の人にとっては3時間が使いすぎかもしれません。また、勉強のために1時間使う人と娯楽のために1時間使う人では、単純に時間だけで使いすぎを判断することはできません。

「使いすぎ」のひとつの判断としては、「本来やるべきことの時間をどのくらい奪ってしまっているか。」というように、ネットを使うことで、他のやるべきことへどのような影響が出ているかを考えるとよいでしょう。

3 あなたはネットを使いすぎていませんか。

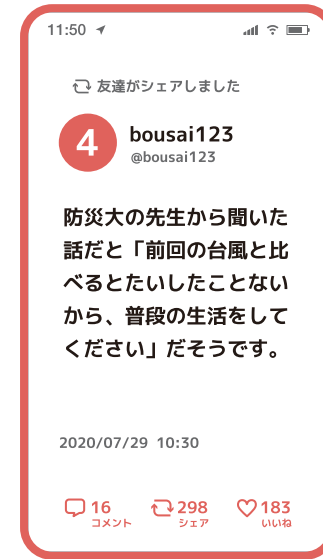
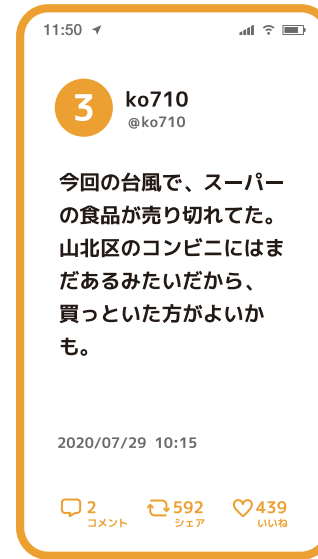
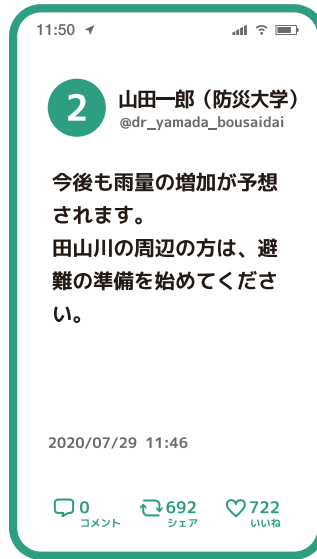
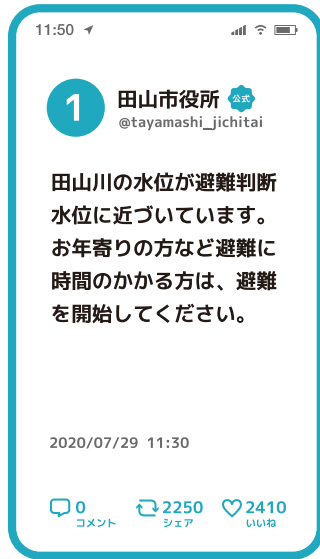
以下の項目で、自分に当てはまるものをチェックしてみましょう。当てはまる項目が多いほど、ネットの使いすぎかもしれません。

- ① ネットを利用し、SNSやゲーム、ショッピングなどをするのを思い出したり、次の利用が楽しみになるなど、ネットに夢中になっている。
- ② 満足するには、ネットの利用時間をどんどん長くしていかなければならない。
- ③ 利用時間を減らしたり、やめようとしたりしても、うまくいかないことが繰り返しある。
- ④ ネットの利用時間を減らそうとすると、落ち着かなくなったり、不機嫌になったり、落ち込んだり、いろいろしたりする。
- ⑤ ネットを利用した活動の時間が、利用する前に予定していた時間より長くなる。
- ⑥ ネットの利用のせいで、大切な人との関係を危うくしたり、勉強の機会を失ったりする。
- ⑦ ネットに夢中になりすぎたせいで困ったことが起きても、ごまかすためにうそをつく。
- ⑧ 困っていることや不快なことから逃れるためにネットを使う。

当てはまるものが多い（8項目のうち5項目以上）人は、保護者の方や学校の先生に相談し、一緒に改善していきましょう。

- ① あなたの住む街（田山市）に大型の台風が近づいてきています。あなたは家族と一緒に自宅の2階にいて、スマホで様々な情報を集めています。下の4枚のカードの情報について、信頼性が高いかどうかを分類してください。

11:50の情報



信頼性が高い

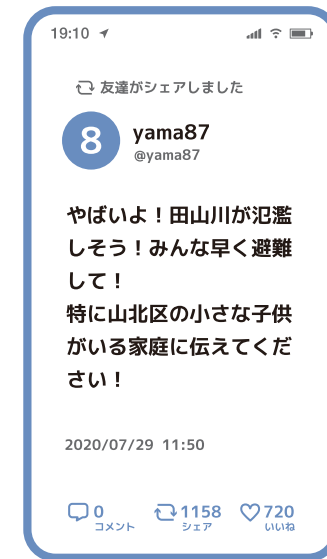
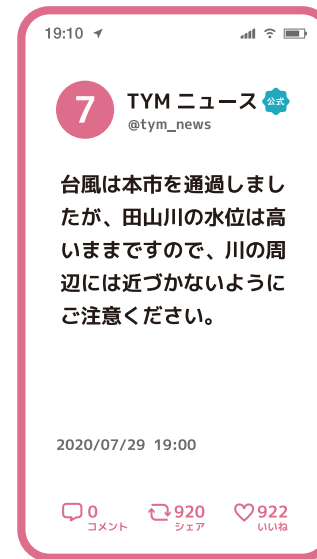
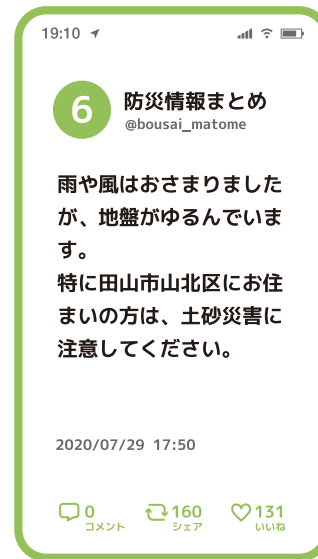
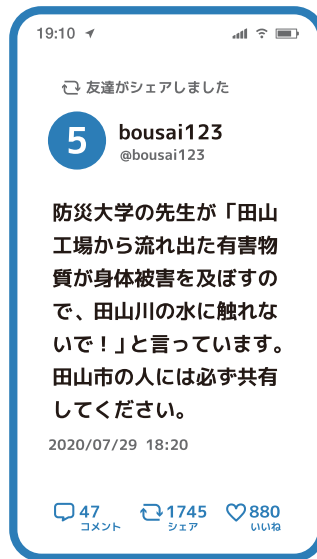


信頼性が低い

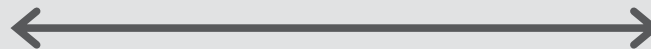


- 2 時間が経ち、台風が通過したようです。
 下の4枚のカードの情報について、信頼性が高い最新の情報かどうかを分類してください。

19:10の情報



信頼性が高い



信頼性が低い



! 情報をどう見極めるか

検索した情報はすべてが信頼できるわけではありません。

キーワードは「だいふく」です。誰が、いつ発信したのかを確認するようにしましょう。

さらに、複数の情報を調べることも効果的です。例えば、ネットの情報と本の情報など、複数の情報を確認することで、確かな情報を手に入れることができます。

こうした情報の信頼性を確かめることは、災害時の情報収集でも必要になります。

だ

だれが言っているの？



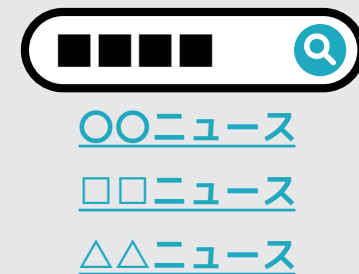
い

いつ言ったの？

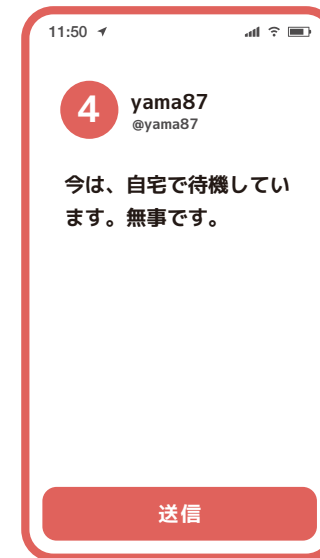
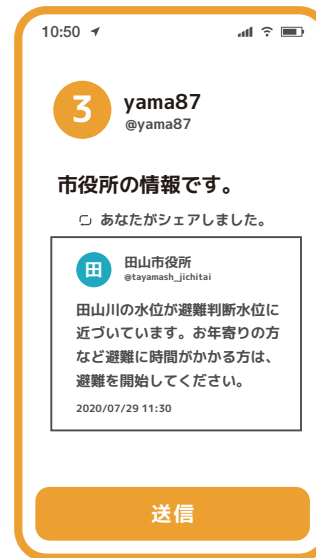
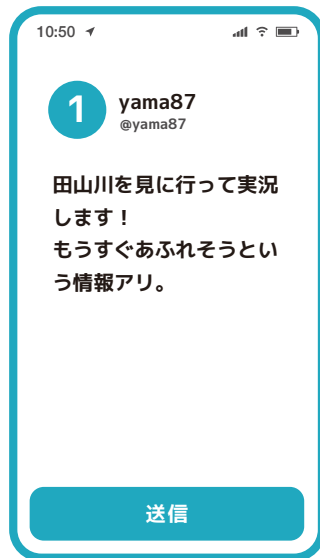


ふく

複数の情報を確かめた？



- ① あなたの住む街（田山市）に大型の台風が近づいてきています。あなたは家族と一緒に自宅の2階にいます。あなたは、自分のSNS（@yama87）で災害情報を発信することにしました。下の4枚のカードの情報について、発信してもよいかどうかを考えてみましょう。



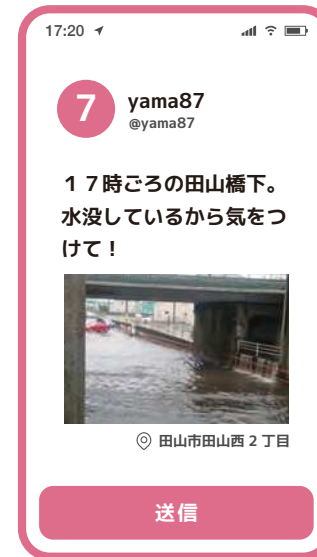
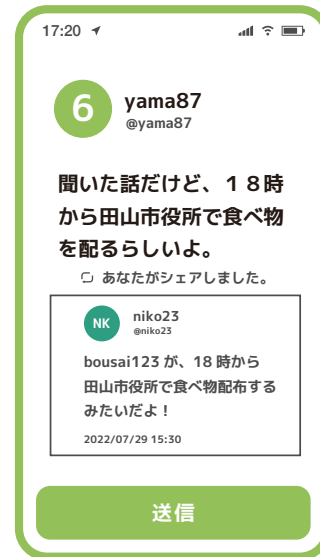
発信してもよい

発信してよいか悩む

発信しないほうがよい



2 時間が経ち、自宅の近くで被害が出始めたようです。
 下の4枚のカードの情報について、発信してもよいかどうかを考えてみましょう。



発信してもよい

発信してよいか悩む

発信しないほうがよい



! 情報をどう発信するか

情報を発信することで防災や減災に役立てることができますが、どんな情報でも発信すればよいとは限りません。

キーワードは「あまい」です。まずは、(あ):「安全を確認しよう」です。写真や動画を撮るときには、自分や他者の安全を確認する必要があります。

次に、(ま):「間違った情報にならないかな?」です。誰かの情報を拡散する場合には、その情報が正しいかどうかを判断する必要があります。

この判断には「だいふく(災害時のSNSの使い方①)」を参考にしてください。

最後は、(い):「位置情報を上手に使おう」です。どの場所でのいつの情報かがわからないと、見る人が参考にすることができません。位置情報を上手に使うとともに、自分や友達の家的位置情報などは公開しないようにしましょう。



安全を確認しよう



間違った情報にならないかな?



位置情報を上手に使おう



活用型情報モラル教材



にしお



情報活用能力を身に付けよう（15分 授業）

1人1台端末を上手に活用するために、基本となる情報活用能力を身に付けましょう。

端末を使う様々な場面での上手な使い方とそこで必要となる情報モラルや情報セキュリティ、さらにはトラブルが起きた場合の対応について学びます。



使う前に

ここから、端末を使った学習が始まります。

ここでは、端末を上手に使うために知っておくべきことや気を付けること、トラブルが起きた場合の対応について学びます。

最初にチェックしてみよう

- 私は、どのようなWEBアプリやクラウドサービスがあるのを知っていると思う
- 私は、端末を使った時に起こる危険性について知っていると思う
- 私は、トラブルが起きてしまったときに適切に対応することができると思う

端末を使った学習ではWEBアプリやクラウドサービスを利用することがあります。

WEBアプリやクラウドサービスでは、ネット（ブラウザ）さえ使える環境があれば、どの端末でも同じアプリやサービスを利用することが可能になります。

皆さんの端末で使うアプリやサービスで、WEBアプリやクラウドサービスを利用していると思うものを見つけてみましょう。



見つけたもの





スキルのポイント

例えば、WEBアプリやクラウドサービスを使うと、それぞれの人の端末からネットを通じてファイルにアクセスし、共同で編集することができます。また、ネット上の問題に答えると、先生がすぐにその人を判別して採点することもできます。

こうしたWEBアプリやクラウドサービスはとても便利ですが、自分の個人情報をきちんと管理したり、セキュリティに気を付けたりしながら使うことが重要になります。





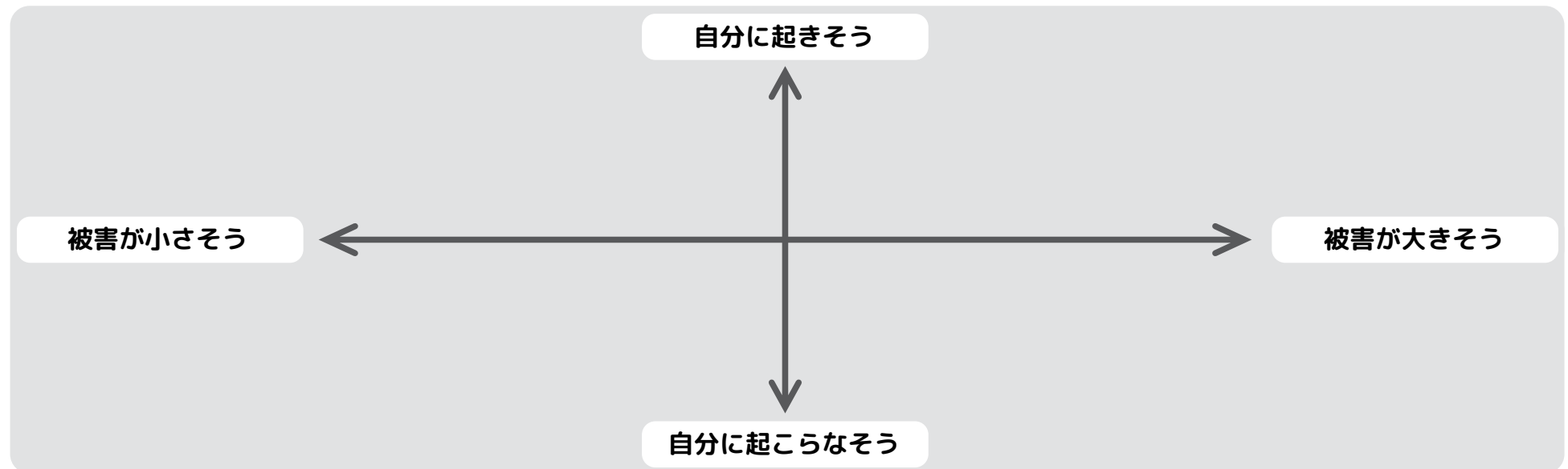
リスクマネジメントを身に付けよう

端末を使うことで様々な便利さがある一方で、リスク（危険性）も存在します。

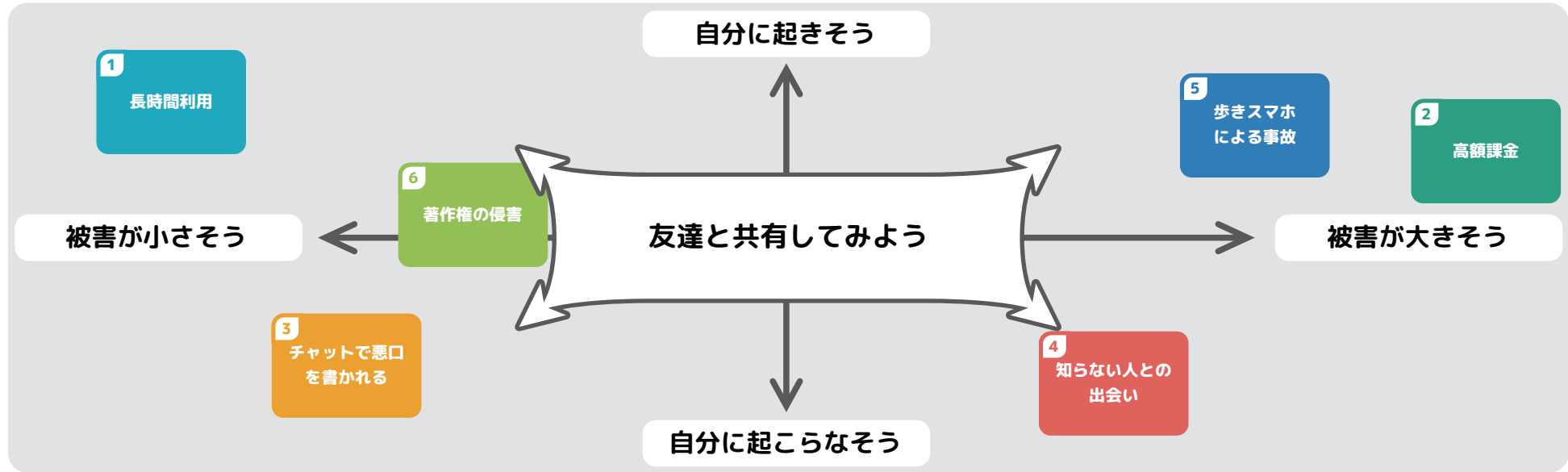
リスクは、危険の「発生確率」と危険が起きたときの「被害度」で考えます。そのリスクを適切に見極め、対処することを「リスクマネジメント」と言います。

次の内容について、皆さん自身に起きそうな確率と起きた場合の被害度で分類してみましょう。

- 1 長時間利用
- 2 高額課金
- 3 チャットで悪口を書かれる
- 4 知らない人との出会い
- 5 歩きスマホによる事故
- 6 著作権の侵害



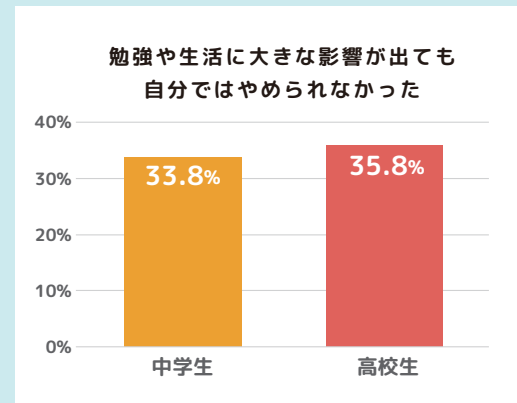
例



★ スキルのポイント

リスク（危険性）を考えるときは、「どのくらい起きそうかな？」と「起きた時にどのくらいの被害があるかな？」を考えることがリスクマネジメントの基本になります。特に、自分に起きそうで、被害が大きそうなリスクを優先して対策を考えてみましょう。

なお、比較的多くの人に該当するのは「長時間利用」です。調査では、「スマホやネットを使って勉強や生活に大きな影響が出て自分ではやめられなかった」と回答した中学生が33.8%、高校生が35.8%いました。





クライシスマネジメントを身に付けよう

リスクマネジメントでは「トラブルが起きる前にどのように防止するか」が重要ですが、「トラブルが起きてしまった後にどのように対応すればよいか」を考えることも重要であり、これを「クライシス（危機）マネジメント（管理）」と言います。

次の内容について、トラブルが起きた時に自分が適切に対応できるかどうか考え、分けてみましょう。

1

勝手に自分の写真がWEBに掲載された

2

SNSで知らない人からイヤなことを書かれた

3

WEBを見ていたら、お金を請求するサイトが突然開いた

4

ネットで注文した商品が届かない

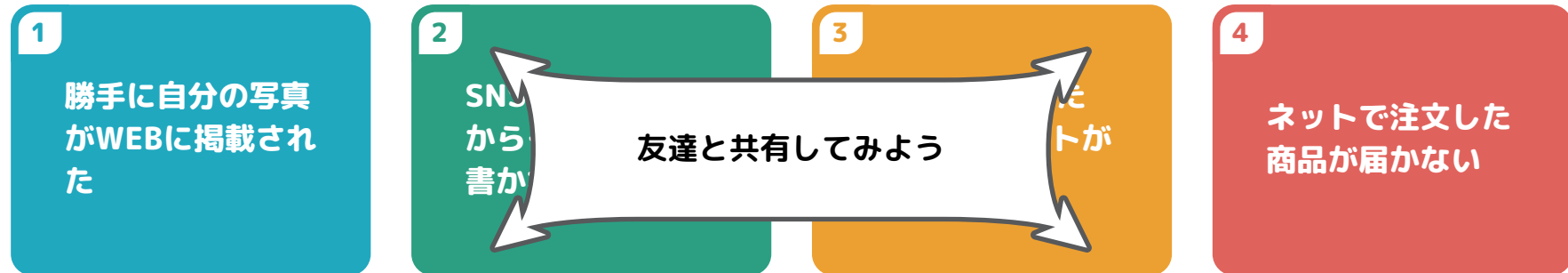
適切に対応できる

A

B

対応の仕方がわからない





★ スキルのポイント

- ①勝手に自分の情報が掲載された場合には、その状況を記録・保存し、管理者に削除依頼を行います。
- ②知らない人からのメッセージは、その人をブロックし、メッセージを見えないようにしておきます。
- ③「〇〇円をお支払いください」などの表示が出た場合は、やみくもにクリックせず、WEBサイトを閉じます。
- ④商品が届かない場合は、事業者連絡し、悪質な場合は消費生活センターや警察に相談します。

もちろん、これらの対応はケースバイケースですが、基本的な対応を考えておきましょう。また、困った時は保護者の方や学校の先生に相談しましょう。



使う前に

まとめ

よき使い手になるために

端末は、使おうと思えば、学習のためだけでなく、遊びにも使えてしまいます。
端末を学習や生活で上手に使うための方法とリスクへの対応を学び、有効に活用しましょう。

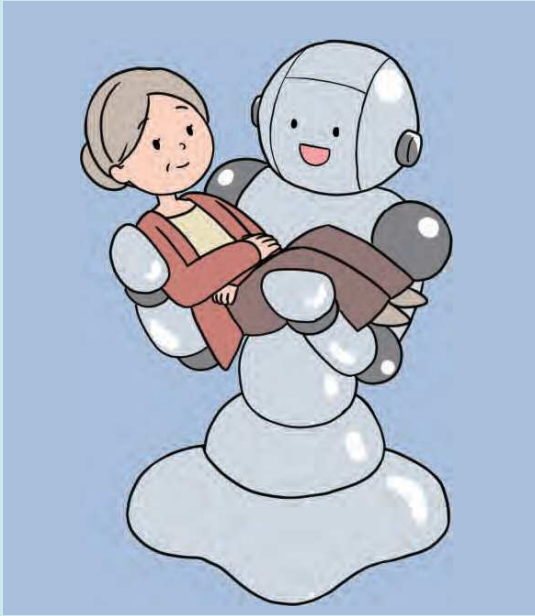
チェックしてみよう

- 私は、どのようなWEBアプリやクラウドサービスがあるのかを説明することができる
- 私は、端末を使った学習で起こる危険性について説明することができる
- 私は、トラブルが起きてしまったときに適切に対応することができる



使う前に

情報技術 × 社会問題



現在、日本や世界では、気候問題、食糧問題、エネルギー問題、医療問題、労働問題、教育問題、多様性の問題、自然災害など様々な社会的な問題が存在します。

このような社会問題について、情報技術を用いて解決していこうという試みが行われています。

調べてみよう

現在、情報技術で社会問題を解決しようとする試みには、どのようなモノがあるだろうか？

話し合ってみよう

今後、どのような情報技術で、どのような社会問題を解決できる可能性があるだろうか？



写真を撮る

端末では、写真や動画で様々なモノなどを記録することができます。

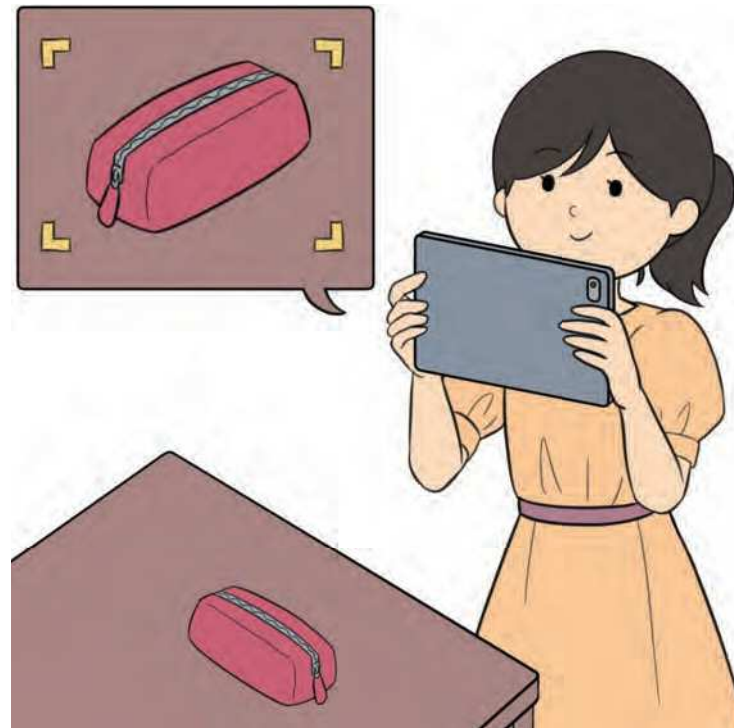
ここでは、目的に合わせた上手な写真の撮り方や写真を公開する際のリスクなどについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- 私は、目的に合わせて上手に写真を撮ることができると思う
- 私は、SNSなどで公開範囲を考えて写真を公開することができると思う
- 私は、トラブルが起こりにくいプロフィールをつくることができると思う

端末を使うと写真や動画を撮ることができますが、目的に合わせて、大きく撮るのか、全体を撮るのか、動画で撮るのかを考える必要があります。

特に、レポートなどでは、製品や商品、生物などのモノだけを撮る「物撮り」^{ぶつど}の写真を使うことがあります。皆さんの端末を使って、身近なモノ（筆箱など）を「物撮り」^{ぶつど}してみましょう。



例



★ スキルのポイント

ぶつど
物撮りで意識してほしいのは、①構図、②角度、③光の3つです。

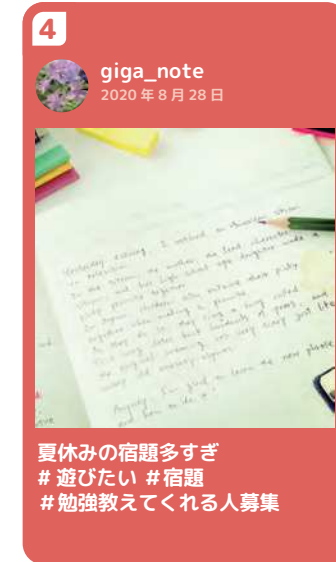
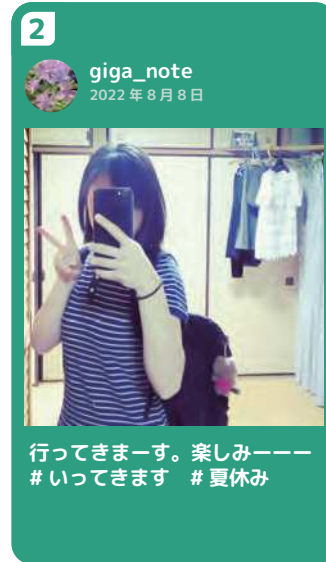
①構図では、背景を意識して背景に余計なものが入らないようにしましょう。

②角度では、高い目線の写真はモノを客観的に眺めているような感じが、低い目線の写真はモノを触ったり使ったりする感じがするので、どちらがよいか試してみましょう。

③光では、影を意識して、真上から光を当てるか斜めから光を当てるかを考えましょう。

どこまで写真を公開してもよいのかな

次の写真を、A、B、CのそれぞれのSNSに公開した場合のリスクを考えてみましょう。



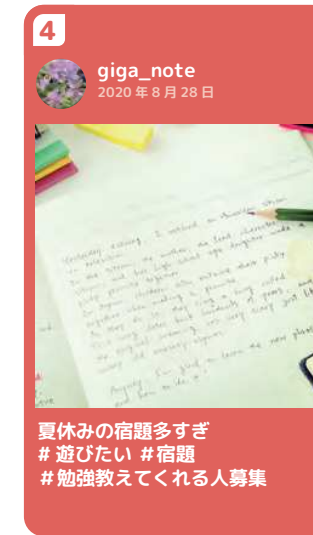
A 仲の良い友達しか見ていないSNS

B 仲の良い友達とクラスメイトが見ているSNS

C 知らない人も見ているSNS

	リスク小	←	→	リスク大
A				
B				
C				





友達と共有してみよう

★ スキルのポイント

写真を公開する前には「この写真を公開するとどの程度リスクがあるか」を考える必要があります。

SNS では、写真や動画を公開していろいろな人に見てもらうことも楽しみの一つであり、「絶対に写真を公開しない」というのはなかなか難しいので、「どの範囲になら公開してもよいか」ということを考えるようにしましょう。

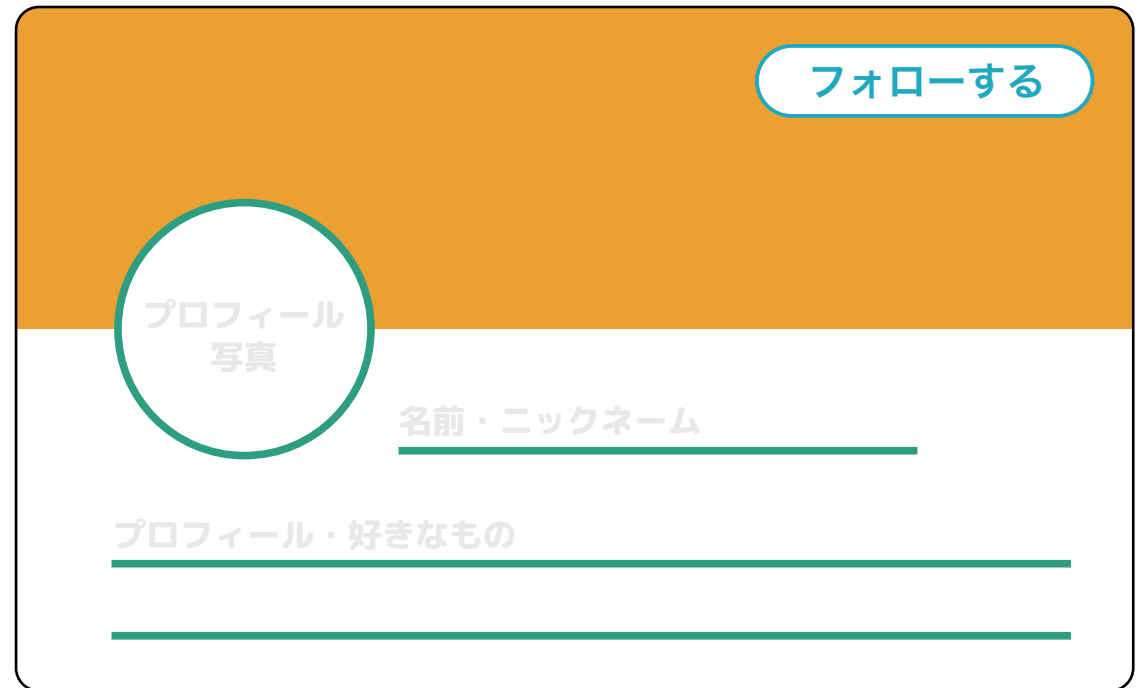
日常でも、家族には話すけれど友達には話さないこと、友達には話すけれどクラス全員には話さないことなどを判断していますが、それと同じように公開する範囲を考えることが重要です。

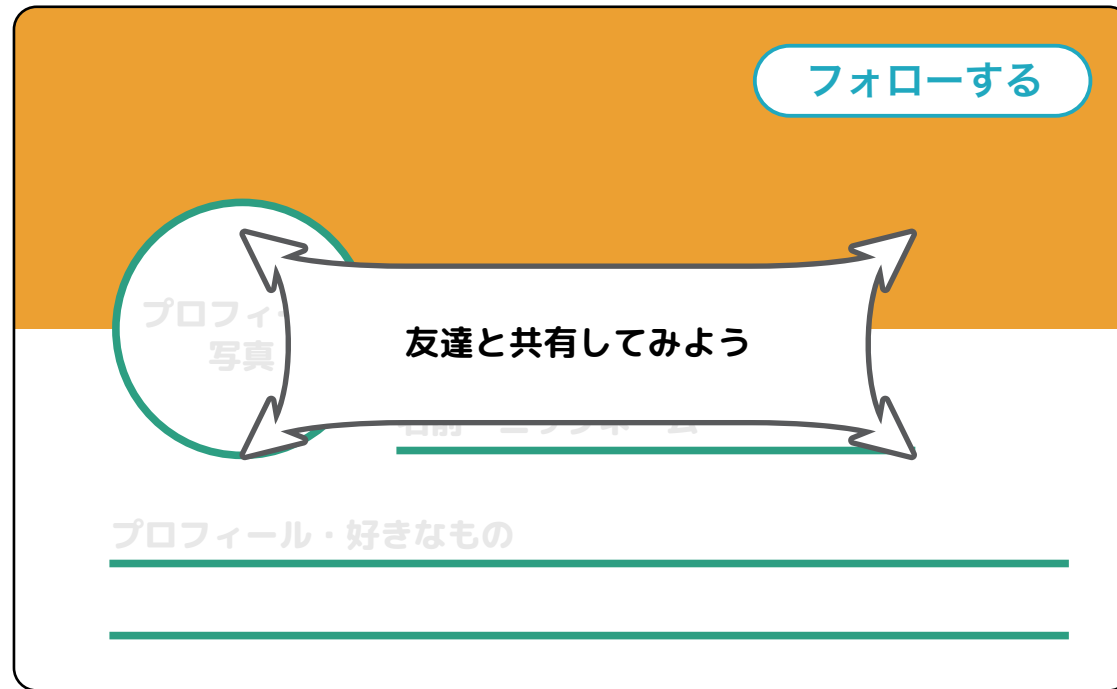


自分のアカウントで、自分自身を表現することはとても重要ですが、自分の個人情報を出しすぎると様々なトラブルのリスク（危険性）も高くなります。

そこで、自分自身を最大限表現しながら、リスクの低いプロフィールを作成してみましょう。

例





★ スキルのポイント

SNSなどのアカウントで、自分のことを表現することはとても重要ですが、自分の写真が勝手に使われたり、自分の生活が特定されたりする恐れがあるなど、様々なトラブルのリスクもあります。

プロフィール写真でも、自分の顔写真を正面から見せるのか、それとも遠くからシルエットがわかる写真を見せるのかなど、様々な工夫ができます。

自分自身を最大限表現しながら、リスクの低いプロフィールを考えてみましょう。





写真を撮る

まとめ

よき使い手になるために

写真や動画を使うと、文字よりも多くの情報を伝えることができます。

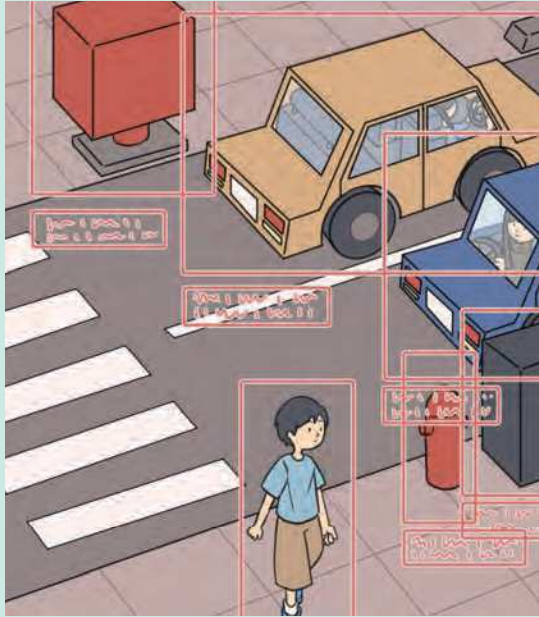
しかし、多くの情報を伝えることができるからこそ、自分が予想していなかった情報を相手を読み取ってしまう可能性もあります。写真や動画を撮ったり、公開したりするときには、様々なリスクを十分考えた上で使うようにしましょう。

チェックしてみよう

- 私は、目的に合わせて上手に写真を撮ることができる
- 私は、SNSなどで公開範囲を考えて写真を公開することができる
- 私は、トラブルが起こりにくいプロフィールをつくることができる



画像認識 × 社会問題



これからの社会では、AI（人工知能）が活躍すると言われています。
例えば、AIによる人の顔やモノの認識などの画像認識や画像分析は、これからますます広がっていくでしょう。

調べてみよう

画像認識や画像分析を使ったサービスは、どのようなモノがあるだろうか？

話し合ってみよう

画像認識を使って、どのような社会問題を解決できる可能性があるだろうか？



調べる

ネット上には様々な情報があり、端末を使うとそれらの情報を調べることができます。
ここでは、有益な情報をどのように見つけるか、そして信頼できる情報をどのように見極めるかについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- 私は、先行事例や先行研究の調べ方を知っていると思う
- 私は、ネット上にある情報が信頼できるかどうかを見極めることができると思う
- 私は、検索結果の画面の中から広告を見分けることができると思う



先行事例や先行研究を調べよう

探究的な学習では、いろいろな問題の解決方法を考えることもありますが、その際に意識したい点は、先行事例や先行研究を調べることです。すでにどのようなことが行われていたり、研究されたりしているのかを調べることで、自分の参考にし、解決方法のオリジナリティを明確にすることができます。

次のサイトでは、どのような研究や実践があるかを調べることができます。



サイニィ <https://cir.nii.ac.jp/>

実際に「AIによる社会問題の解決」について調べてみましょう。

調べた結果



★ スキルのポイント

問題解決などを行う場合は、まず先行事例や先行研究を調べてみるとよいでしょう。

もちろんWEB検索でも先行事例を探すこともできますが、学術的な情報を検索する場合には、国立情報学研究所が運営する「CiNii（サイニィ）」を利用すると日本の論文などを調べることができます。

論文名のすぐ下に「機関リポジトリ」や「J-STAGE」などのアイコンがあれば、論文PDFを無料公開しているサイトに移動できます。もし、無料公開していない場合は、取り寄せが必要になります。図書室や公共図書館に行って相談してみましょう。

ネット上にある情報は、すべてが信頼できる情報とは限りません。こうした情報を見極めるには、「だいふく」の視点で考えてみましょう。

だ

だれが言っているの？



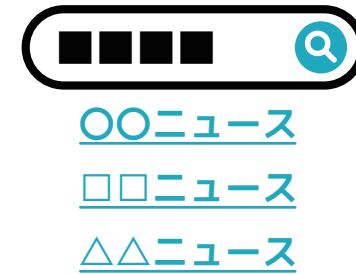
い

いつ言ったの？



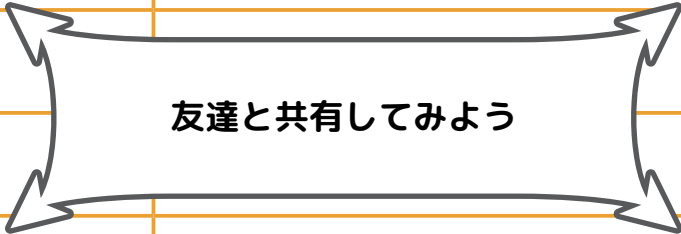
ふく

ふくすうの情報確かめた？



情報の信頼性が低いサイトを見つけてみましょう。どうして信頼性が低いと思ったのかも考えてみましょう。

サイト名	信頼性が低いと思った理由
例) 「これを飲めばたった1週間でやせる！」	やせた人の感想が個人の感想だけだし、別の口コミサイトではやせなかった人も結構いたから。

サイト名	信頼性が低いと思った理由
例) 「これを飲めばたった1週間でやせる！」	やせた人の感想が個人の感想だけだし、別の口コミサイトではやせなかった人も結構いたから。
	

 スキルのポイント

信頼性の低い情報を誰かに伝えてしまうと、自分も誤情報やフェイクニュースを拡散する可能性があるため、注意が必要です。

また、こうした情報の信頼性を考える際には、①特定のキーワードで検索すると、それ以降自分にとって興味のある情報が優先的に表示されることがある（多様な情報に触れられない）、②自分の意見に同調する意見を目にしやすく、その意見が正しいと思い込んでしまうことがある、ということにも注意しましょう。



検索サイトで検索を行うと、検索結果とともに広告が表示される場合があります。
 次の検索結果の画面の中で、「広告」だと思ふところを で囲みましょう。



なぜこのような広告が出てくるのか、その理由を考えてみましょう。

正解

沖縄旅行

すべて 地図 ショッピング 画像 動画

約 5,440,000 件 (0.38 秒)

他のキーワード： 沖縄旅行 格安 沖縄旅行時期

沖縄旅行 航空券 + 宿泊 / GIGA 航空
www.giga-workbook.co.jp
 4.9 ★★★★★
 【期間限定】タイムセール開催中！沖縄ツアーがお得。4/10 まで、マイルも使える・2022 年 顧客満足度 No.1
 タイムセール開催中 90 日前の予約がお得
 【期間限定】タイムセール開催中！ 90 日前の予約で夕食付き！
 沖縄ツアーがお得。4/10 まで。 早期予約がいはお得。

【沖縄】OKI 航空限定ツアー - OKI 航空
www.oki-kuukou-tour.co.jp
 沖縄ツアーなんと格安 2 万円だからご案内 OKI 航空なら格安で特典も充実

沖縄旅行といえば沖縄株式会社 - www.okiryokou-kabusikig.jp
www.okiryokou-kabusikig.jp
 水族館入場券つきツアー お得なバス旅行専門店がご案内します！

沖縄旅行おすすめ観光地 10 選
www.osusume-okinawa-ryoko.co.jp
 海、お買い物、首里城など、観光スポットが盛りだくさんの沖縄。でも旅行できるのは 2 泊 3 日の方が多いため、そんなわけで、沖縄に行ったら絶対に抑えておきたい観光地を 10 箇所まとめました。

首里城 国際通り
 沖縄のシンボリック存在になった首里城。琉球王国時代の歴史を見られる文化財です。 那覇市でお土産を買いたいならまず抑えておきたいのが国際通り。

沖縄の人気ツアー格安バック
www.okinawa-kakuyasu.co.jp
 4.4 ★★★★★
 沖縄の宿 + 航空券はセットがお得！
 人気プランの航空券付き格安バックが満載

沖縄をまとめて安く旅したいなら
www.matomete-yasutabi.co.jp
 レンタカー & 水族館入場券が付いて 29800 円から！

沖縄の格安旅行予約
www.kakuyasu-okinawaresorve.co.jp
 沖縄行き航空券 + ホテルが 31,800 円から
 沖縄の格安プラン。人気旅行満載！

格安・沖縄旅行ツアー
www.kakuyasu-okinawatour.co.jp
 期間の予約にも強い！那覇ツアーも
 離島ツアーもプラン豊富です。

【沖縄】お得なパックツアー
www.kakuyasu-packryokou.co.jp
 3.4 ★★★★★
 沖縄の旅行情報が満載！おすすめは
 レンタカー付きプランで充実の沖縄旅行。

沖縄旅行 / 大幅値下げ SALE
www.kakuyasu-nesage.co.jp
 格安沖縄旅行ならここで予約！
 沖縄ツアー大幅値下げ。他社比較歓迎

★ スキルのポイント

検索サイトを見ていて、「なんだか自分の興味がある広告ばかりでてくるな」と思うことはありませんか。

検索したキーワードに関連した広告を検索結果画面に表示する広告のことを「検索連動型広告」と言います。例えば、「ダイエット」と検索すると、広告欄にはダイエットに関する商品などが表示されます。その人は、ダイエットに関心が高いと判断され、ダイエットに関する商品を多く表示することで、購買意欲を高めることができるだろうと考えているのです。





調べる

まとめ

よき使い手になるために

ネット上には、たくさんの情報があります。

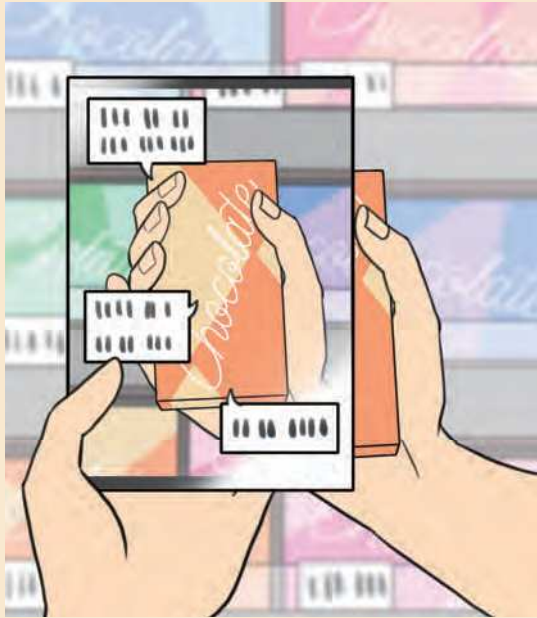
その中には、信頼性が高く、有益な情報もありますが、信頼性が低く、間違った情報もあります。たくさんの情報を見抜く際には、「だいふく」(だ: だれが言っているのか、い: いつ言ったのか、ふく: 複数の情報を確認したのか)を意識してみましょう。

チェックしてみよう

- 私は、先行事例や先行研究の調べ方を説明することができる
- 私は、ネット上にある情報が信頼できるかどうかを見極めることができる
- 私は、検索結果の画面の中で広告かどうかを見分けることができる



自動情報提供 × 社会問題



これからの社会では、自分が検索しなくても、必要な情報が自動的に提供されるようになるかもしれません。例えば、食事に行こうとしたり、買い物をしようとしたりと、自動的にその口コミが提供されるようになるかもしれません。

調べてみよう

必要な情報を提供してくれるサービスにはどのようなモノがあるだろうか？

話し合ってみよう

必要な情報を自動的に提供してくれるようになると、どのような社会問題を解決できる可能性があるだろうか？



考える

問題解決学習をするときに、端末を使うと、考えたり調べたりしたことを上手にまとめることができます。ここでは、端末を使って効果的に考えるための方法と、その時に気を付けるべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- 私は、信頼性の高いデータを得られるようなアンケートをつくることができると思う
- 私は、ルールの中にある「ズレ」について理解していると思う
- 私は、「引用」をする際の条件を知っていると思う



アンケートの質問項目をつくろう

問題を解決するために、アンケート調査を行うことがあります。

しかし、アンケートの項目をきちんと考えないと、意図したデータを得ることができません。

次のアンケートの問題点に○を付け、なぜ問題なのか、どのように改善すればよいかを考えてみましょう。

〇〇市の好きなところに関するアンケート
このアンケートは、〇〇学校が授業の一環で実施しています。 全員必ず回答してください。
1. 〇〇市の自然や食べ物は、よいと思いますか？ ①とてもよい ②まあよい ③あまりよくない ④まったくよくない
2. 〇〇市のよいところをすべて選んでください。 A：食べ物 B：観光地 C：自然 D：人の温かさ
3. 〇〇市には新幹線が通っていないので、とても不便です。 新幹線を通すべきだと思いますか？ ①そう思う ②そう思わない



正解

〇〇市の好きなところに関するアンケート	
①	このアンケートは、〇〇学校が授業の一環で実施しています。 全員必ず回答してください。
②	1. 〇〇市の自然や食べ物は、よいと思いますか？ ①とてもよい ②まあよい ③あまりよくない ④まったくよくない
③	2. 〇〇市のよいところをすべて選んでください。 A：食べ物 B：観光地 C：自然 D：人の温かさ
④	3. 〇〇市には新幹線が通っていないので、とても不便です。 新幹線を通すべきだと思いますか？ ①そう思う ②そう思わない

 スキルのポイント

- ①アンケートは強制的に実施してはいけません。「協力してくれる人は」という形で同意をとりましょう。
- ②「自然や食べ物」と2つのことを入れてしまうと、どちらのことを回答してよいのかわかりにくくなります。
- ③「すべて選んでください」だと、それぞれの順位付けが難しくなります。「A：食べ物 ①とてもよい ②まあよい ③あまりよくない ④まったくよくない」、「B：観光地 ①とてもよい ②まあよい ③あまりよくない ④まったくよくない」という形で個別に聞いた方がよいでしょう。
- ④自分の意見を入れてしまうと、回答者がそれに影響を受けてしまいます。

ルールを考える場合、ルールの中の「ズレ」を意識する必要があります。
 例えば、人によってイメージがズレやすい言葉には、次のルールの「」のようなものがあります。
 それぞれのズレやすい言葉について、自分の境界線を考えてみましょう。

〇〇学校の端末利用に関するルール

- ① 端末は「学習の目的」で使うこと。
- ② 「不適切な利用」をしないこと。
- ③ 家庭で使う場合には「夜遅く」まで使わないこと。

①「学習の目的」に当てはまる／当てはまらないもの	当てはまる：
	当てはまらない：
②「不適切な利用」に当てはまる／当てはまらないもの	当てはまる：
	当てはまらない：
③「夜遅く」の境界	



①「学習の目的」に当てはまる／当てはまらないもの	当てはまる：
	当てはまらない：
②「不適切な利用」に当てはまる／当てはまらない	友達と共有してみよう
③「夜遅く」の境界	

スキルのポイント

自分が考えていたことと友達が考えていたことに「ズレ」があるという経験はありませんか？

「学習の目的」「不適切な利用」「夜遅く」などは、人によってイメージがズレやすい言葉です。そのほかにも、「たくさん」「すぐに」「ゆっくり」なども人によってイメージがズレやすい言葉になります。

何かを考える時には、誤解されることを少なくするために、こうした人によってイメージがズレやすい言葉を避けることが重要です。他にもイメージがズレやすい言葉を探してみましょう。



盗用を防ぐには

ネットや本の情報には著作権があり、勝手に使うことはできません。

しかし、著作権法第32条では、ある条件を満たせば、自分の著作物に「公表された著作物を引用して利用することができる」と示されています。

次の文を読んで、引用するための条件（約束事）に当てはまる部分を考え、で囲みましょう。

子どもがスマートフォン（スマホ）を持つことについて、私はスマホを持つためにルールをつくることが重要だと思います。

このルールの作り方について、山本（2022）が、「家庭のルールを子どもと一緒にすることで、スマホの使いすぎなどを改善することができる」と述べています。

確かに、保護者が一方的にルールを決めるのではなく、子どもと一緒に作ることができれば、子どもも守ろうという気になるのではないかと思います。

山本あきら（2022）『スマホを子どもに持たせる前に』
〇〇出版、p19



子どもがスマートフォン（スマホ）を持つことについて、私はスマホを持つためにルールをつくることが重要だと思います。

このルールの作り方について、山本（2022）が、「家庭のルールを子どもと一緒にすることで、スマホの使いすぎなどを改善することができる」と述べています。

確かに、保護者が一方的にルールを決めるのではなく、子どもと一緒に作ることができれば、子どもも守ろうという気になるのではないかと思います。

山本あきら（2022）『スマホを子どもに持たせる前に』
〇〇出版、p19

スキルのポイント

引用をするためには、自分の書いた部分と引用部分をはっきりと区別する必要があります。例えば、自分の文章に、他人の文章を引用する場合には、他人の文章を「」（カギかっこ）でくくるなどの区別をすることで、この部分が引用であることを示す必要があります。

また、引用では、必要な部分を限定し、あなたの意見の量よりも多くならないようにする必要があります。例えば、あなたの意見を述べる際に、90%が他人の文章の引用であったらどうでしょうか。これはもはや他人の意見です。

さらに、出典の明記です。その引用がどここの情報から出典されたものなのかを示す必要があります。





考える

まとめ

よき使い手になるために

「考える」ためには、情報を収集し、整理しておく必要があります。意図したデータの収集方法や正しい引用の仕方を学んでおきましょう。

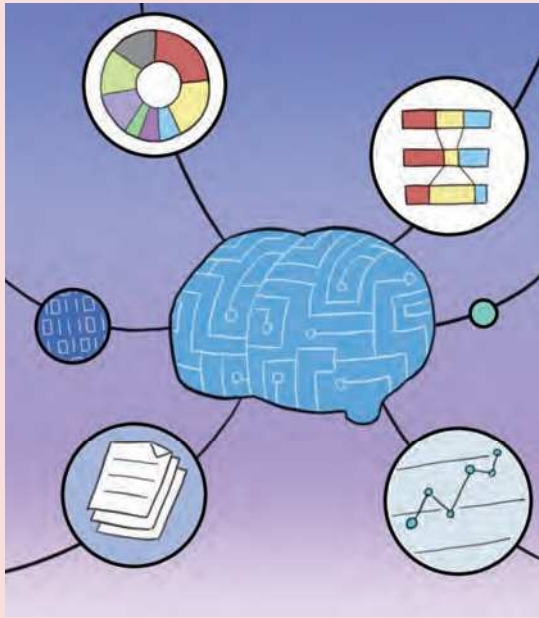
また、自分の考えと他者の考えの「ズレ」を意識しておく、ルールづくりだけでなく、議論する際にも役立ちます。「絶対にこうだろう」と考えずに、「もしかしたら・・・」と考えてみましょう。

チェックしてみよう

- 私は、信頼性の高いデータを得られるようなアンケートをつくることができる
- 私は、ルールの中にある「ズレ」について説明することができる
- 私は、「引用」をする際の条件を説明することができる



予測 × 社会問題



AI（人工知能）が得意な「考える」ことの1つに、たくさんの情報を分析し、そこから予測することが挙げられます。例えば、商品の売り上げの予測や渋滞の予測などです。

調べてみよう

情報を予測して教えてくれるサービスにはどのようなモノがあるだろうか？

話し合ってみよう

必要な情報を予測できるようになると、どのような社会問題を解決できる可能性があるだろうか？



共有する

端末を使うと、すぐに情報を共有したり、わかりやすく発表したりすることができます。

ここでは、上手な情報の共有の仕方や発表へのフィードバックの仕方、グループチャットでのトラブルの対応などについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- 私は、情報の性質によって情報共有の仕方を工夫することができると思う
- 私は、「批判」と「非難」がどのように違うかを知っていると思う
- 私は、グループチャットでの悪口を止めることができると思う

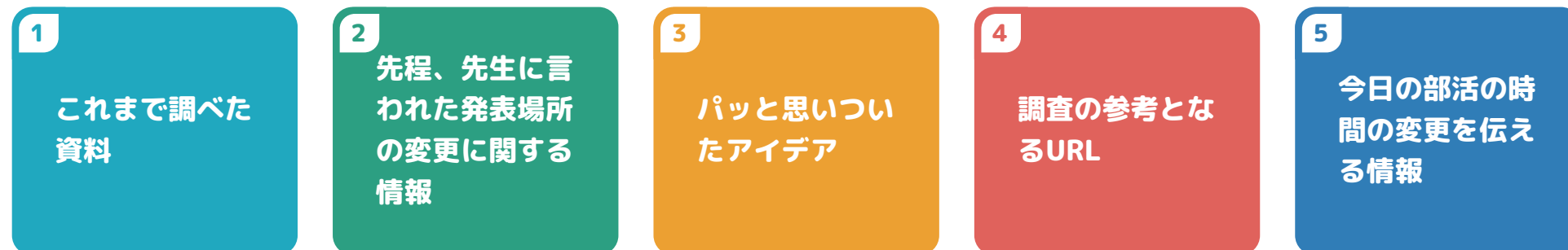


情報を上手に共有するには

情報を共有する際に意識したいのが、ストック情報とフロー情報です。

ストック情報とは、後から何度も活用する「蓄積して活用する情報」のことで、フロー情報とは、その場限りで共有する「瞬間的に活用する情報」のことです。

次の情報をストック情報とフロー情報に分けてみましょう。



ストック情報 **A**

B フロー情報



正解

ストック情報 **A**

- 1** これまで調べた資料
- 4** 調査の参考となるURL

B フロー情報

- 2** 先程、先生に言われた発表場所の変更に関する情報
- 3** パッと思いついたアイデア
- 5** 今日の部活の時間の変更を伝える情報

 スキルのポイント

情報を共有する場合、すぐに知らせたいというフロー情報は、チャットなどを使うとすぐに共有することができます。しかし、チャットだけでいろいろな情報をやりとりしてしまうと、情報量が多くなり、後から大切な情報を探すということになりがちです。

そこで、これまで調べた資料や参考となるURLなどのストック情報（蓄積して活用する情報）は、チャットとは別の場所に保存しておく、あとで見返したい時に便利です。（例えば、LINEの場合は、「ノート」という機能を使うと便利です）

批判と非難はどう違う？

クラスの友達の発表を聞いたり、ネット上で誰かの意見を見たりした際に、自分の意見をコメントすることがあります。しかし、そのコメントが、「批判」となるのか、「非難」となるのかには違いがあります。批判と非難の違いを考えながら、次のコメントを批判と非難に分けてみましょう。

1
発表がつまらなかった

2
声が小さいので、もっと大きな声で発表してほしい

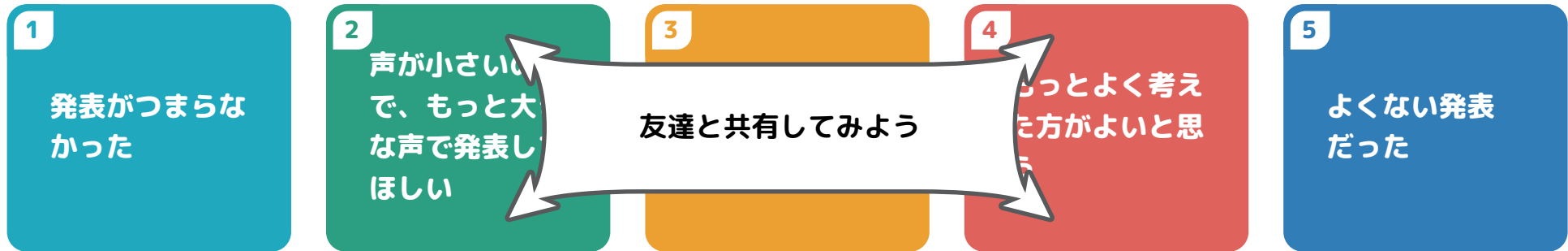
3
提案内容と先行事例との差がわかりにくかった

4
もっとよく考えた方がよいと思う

5
よくない発表だった

批判 **A**

B 非難



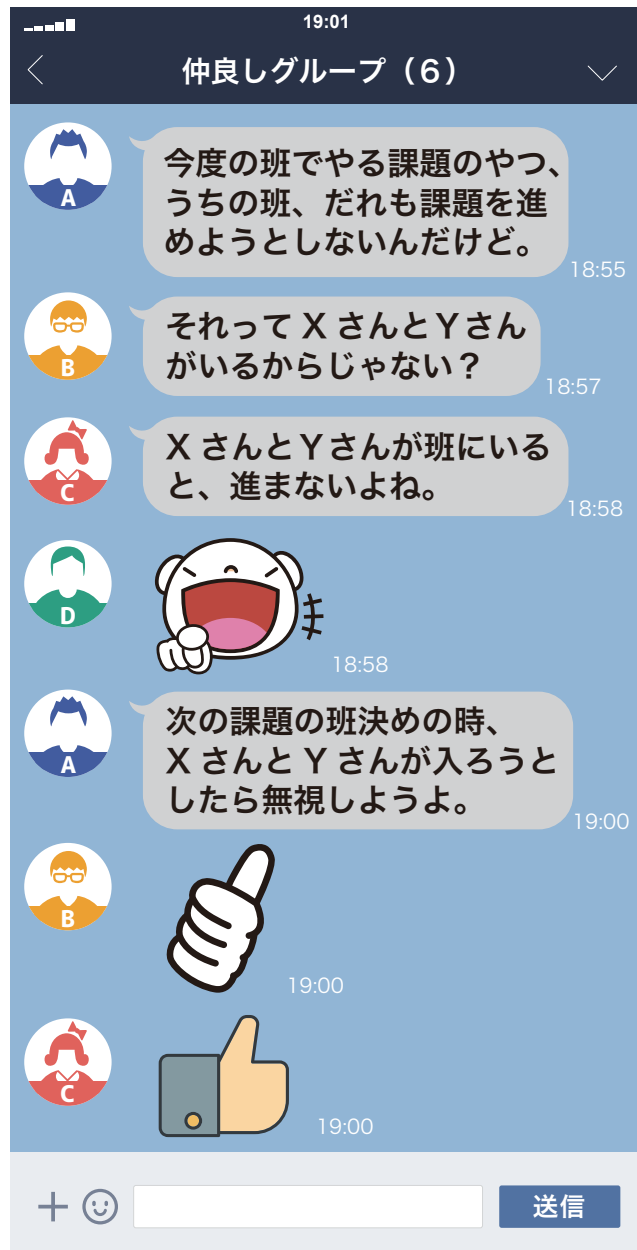
★ スキルのポイント

批判とは「物事の良し悪しをよく調べたり考えたりして判定すること」であり、そこには問題点の指摘や改善へのアドバイスなども含まれます。

一方、非難とは「悪い点を責め立てること」であり、批判に比べると改善につなげにくくなります。

もちろん、誰かの発表や意見に対して自由に自分の意見を言うことは、「表現の自由」として保障されています。しかし、その意見が単なる非難に終わらずに、きちんと批判することで、批判された側も次の改善につなげることができます。

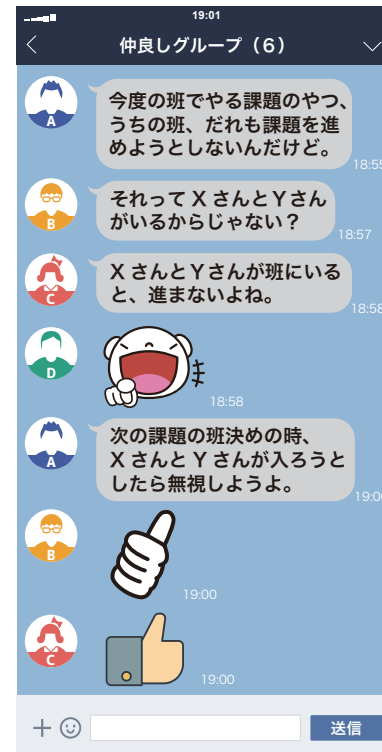




あなたが入っているクラスの仲良しグループのチャットで、あなたが仲の良いXさんとYさんに関する悪口が書かれています。
あなたは、どのように対応しますか。



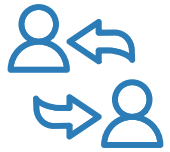
友達と共有してみよう



★ スキルのポイント

自分が悪口を言わないようにしていても、グループチャットで友達が悪口を言い始めると、それに同調を求められる場合もあります。「関わらない」「無視をする」という方法もありますが、チャットの場合、「無視をする」（反論しない）ことが「同意」と捉えられる可能性があるので注意が必要です。

もちろん、そのチャットだけですべてを解決する必要はありません。まだコメントを書いていない仲良しグループの友達、それ以外の友達、学校の先生、保護者の方などと関わりながら、チャットだけで対応を考えるのではなく、対面を含めてどのように対応するかを考えてみましょう。



共有する

まとめ

よき使い手になるために

情報を共有する場合には、相手のことを意識する必要があります。

ストック情報（蓄積して活用する情報）とフロー情報（瞬間的に活用する情報）を意識して相手がわかりやすいように情報の共有を工夫したり、相手が改善できるようにフィードバックを工夫したりしてみましょう。

チェックしてみよう

- 私は、情報の性質によって情報共有の仕方を工夫することができる
- 私は、「批判」と「非難」がどのように違うかを説明することができる
- 私は、グループチャットでの悪口を止めることができる



端末を使うことにより、文字を目で見る、音声を耳で聞くことで情報を相手と共有できます。

これからの社会では、それを含めた五感（目で見る・耳で聞く・口で味わう・鼻でかぐ・手で触る）を相手と共有することができるかもしれません。

調べてみよう

五感のうち「口で味わう・鼻でかぐ・手で触る」を共有するサービスにはどのようなモノがあるだろうか？

話し合ってみよう

五感を共有できるようになると、どのような社会問題を解決できる可能性があるだろうか？



端末を使うと、わかりやすい発表スライドをつくることができます。

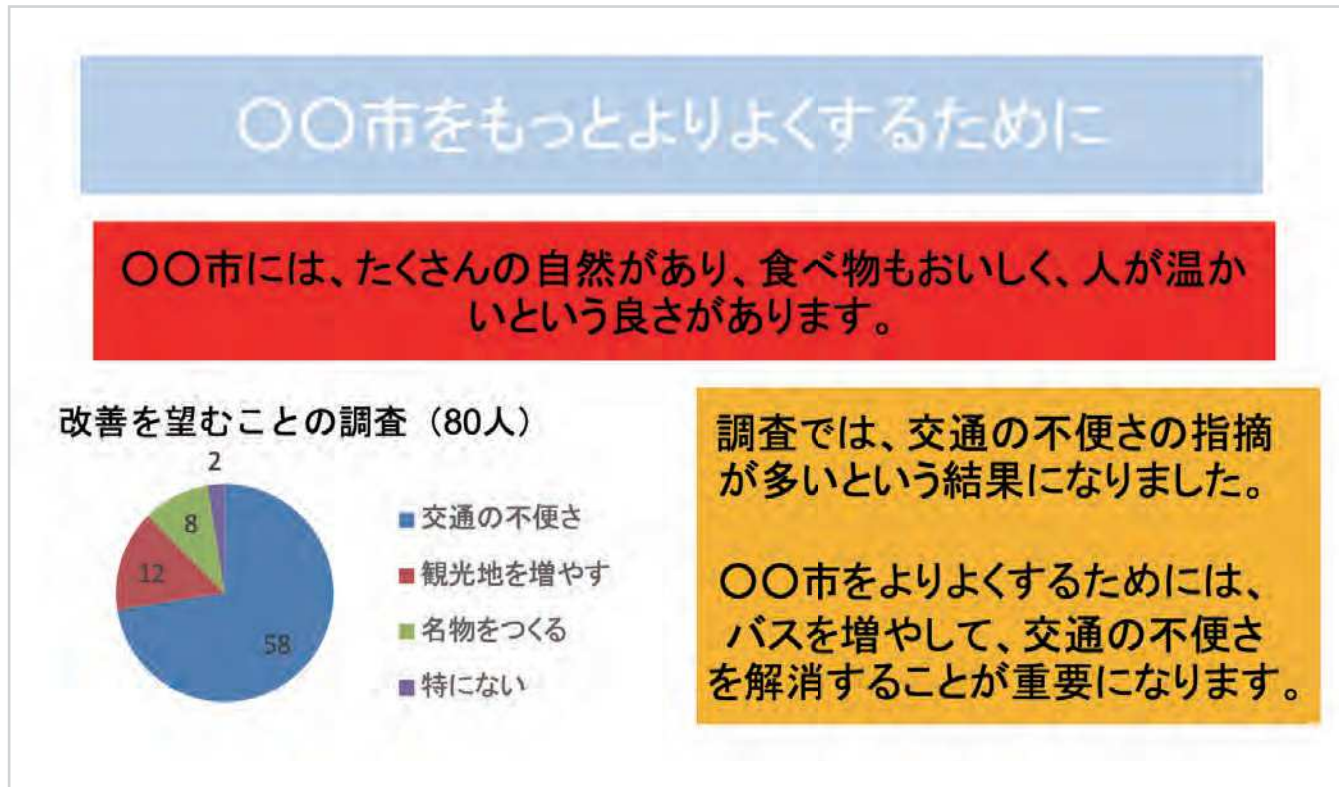
しかし、その際に勝手に他者の著作物を使うことがないように気を付けたり、自分の著作物を勝手に使われることがないように気をつける必要があります。

ここでは、上手にデザインするための方法や、他者や自分の著作物の権利について学びます。

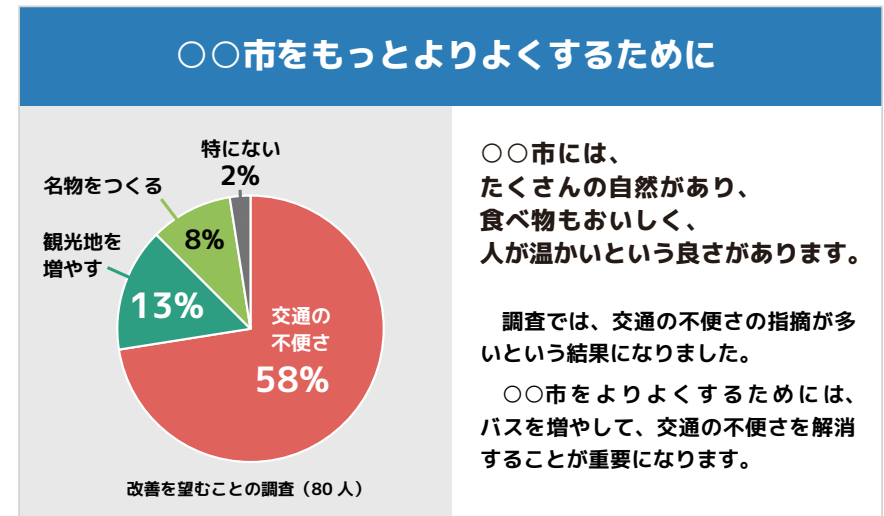
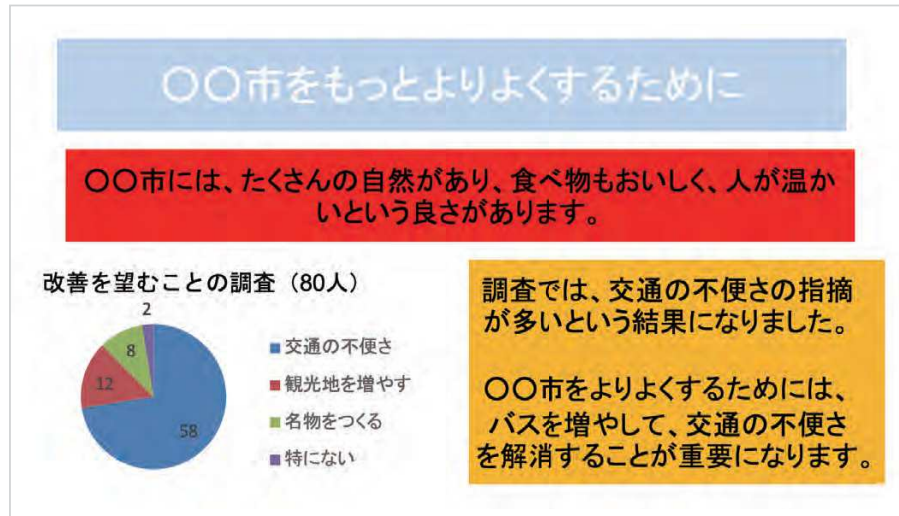
最初にチェックしてみよう

- 私は、上手に発表スライドをデザインすることができると思う
- 私は、著作権が何のためにあるのかを知っていると思う
- 私は、知的財産権の「著作権」と「産業財産権」について知っていると思う

よりよい発表資料をつくるためには、内容はもちろん、デザインも工夫する必要があります。
次の発表スライドのデザインの問題点を考え、よりよい発表スライドにするための工夫を考えてみましょう。



工夫例


 スキルのポイント

見やすいデザインにするために、「①必要以上に多くの色を使わない」、「②コントラストをつける」の2つを意識してみましょう。

①たくさんの色を使いすぎるとどこに着目してよいのかわかりにくくなります。2~3色程度に抑えるようにしましょう。

②コントラストとは「明暗の差」ですが、薄い背景に白い文字よりも濃い背景に白い文字の方が見やすくなります。

著作物とは、「思想又は感情を創作的に表現したもので、文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するもの」となりますが、こうした著作物を違法にコピーすると、誰が困るでしょうか。

マンガ家の作品を画像共有サイトへ勝手にアップロードした場合、どのような人が困るのか考えてみましょう。

マンガを勝手にアップロードした

▼ 誰が困る？

▼ 誰が困る？

▼ 誰が困る？

▼ 誰が困る？



マンガを勝手にアップロードした

▼ 誰が困る？

▼ 誰が困る？

友達と共有してみよう

▼ 誰が困る？

★ スキルのポイント

「マンガを勝手にアップロードしたら、誰が困るか？」と聞かれると、まず思いつくのは、マンガ家本人や出版社の人たちでしょう。もちろん、本来得ることができるはずのマンガの購入代金をもらえないと考えれば、マンガ家本人や出版社の人たちは困ってしまいますが、それだけではありません。マンガの出版に関わる全ての人たち、例えば、印刷会社や広告代理店、書店なども困ります。

さらに、マンガ家や出版社の人たちが困るところで、そのマンガの続きが描けなくなると、一番困るのは誰でしょうか？

著作権により新しいアイデアや作品をつくることを尊重することは、私たちにとっても重要なことなのです。





知的財産をどう守る？

知的財産権には、主に文化的なものを保護する「著作権」と産業的なものを保護する「産業財産権」があります。次の内容を、「著作権」で保護するものと「産業財産権」で保護するものに分けてみましょう。

- 1 市販のタブレットのデザイン
- 2 市販のタブレットの商品名やマーク
- 3 個人が考えた新しいイラストのアイデア
- 4 個人が撮った写真
- 5 市販のタブレットを高性能化するためのアイデア

著作権	産業財産権	どちらにも当てはまらない



正解

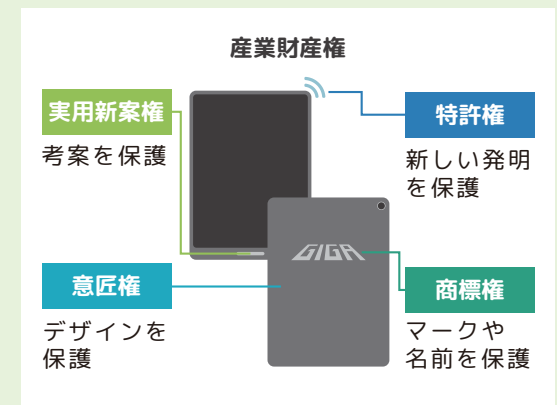


★ スキルのポイント

知的財産権には、主に文化的なものを保護する「著作権」と産業的なものを保護する「産業財産権」があります。

産業財産権には、特許権（新しい発明を保護）、実用新案権（考案を保護）、意匠権（デザインを保護）、商標権（マークや名前を保護）があります。著作権では権利を得る手続きが必要ありませんが、産業財産権は登録しなければ権利が発生しません。また、著作権ではアイデアは保護されませんが、産業財産権ではアイデアも保護されます。

こうした違いを意識しながら、自分の知的財産をどのように守るかを考えてみましょう。





つくる

まとめ

よき使い手になるために

端末を使って発表スライドなどをつくるときは、著作権のことを考える必要があります。「もし、自分がつくった作品が、誰かに勝手に使われたらどのような気持ちになるだろう」と想像し、他者や自分の権利を尊重しましょう。また、著作権を侵害した場合は、10年以下の懲役または1,000万円以下の罰金（またはその両方）が科されることとなります。もし、誰かがつくったアイデアをマネすることが許される社会だとしたら、誰も新しいアイデアや作品をつくらなくなってしまいます。新しいアイデアや作品をつくることを尊重するために、重い罰則となっているのです。

チェックしてみよう

- 私は、上手に発表スライドをデザインすることができる
- 私は、著作権が何のためにあるのかを説明することができる
- 私は、知的財産権の「著作権」と「産業財産権」について説明することができる



音声・ジェスチャー操作 × 社会問題



現在、端末を操作する際に、様々な入力方法が検討されています。

もっとも一般的なのは、キーボードやタッチペンなどでの入力ですが、最近では音声やジェスチャーなどでも入力ができるようになりました。

調べてみよう

音声やジェスチャーを活用するサービスにはどのようなものがあるだろうか？

話し合ってみよう

音声操作やジェスチャー操作ができるようになると、どのような社会問題を解決できる可能性があるだろうか？



交流する

端末を使うと、世界中の人と交流することができます。

しかし、世界中の人と交流できるからこそ、自分のもっている「当たり前」が本当に世界中の人にとって「当たり前」なのか、どこまで自分の情報を伝えてよいのかなどを考える必要があります。

ここでは、上手に交流するために意識することや気を付けることについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- 私は、自分のもっている「当たり前」について意識することができると思う
- 私は、外部の人に自分の情報をどこまで伝えてよいかかわかっていると思う
- 私は、自分の端末のセキュリティについて意識することができると思う



多様な人たちと交流しよう

端末を使うと、自分と同じ年齢の人だけでなく、異年齢の人や外国にルーツをもつ人など、多様な人たちと交流を楽しむことができますが、その際には自分のもっている「当たり前」や「思い込み」を意識しておくことも必要になります。自分が「当たり前」と思い込んでいることには、どのようなことがあるでしょうか。

例1 男性が泣くことは恥ずかしいことだ

例2 ブラジルから来た人はサッカーが得意だろう

例1 男性が泣くことは恥ずかしいことだ

例2 ブラジルから来た人はサッカーが得意だろう

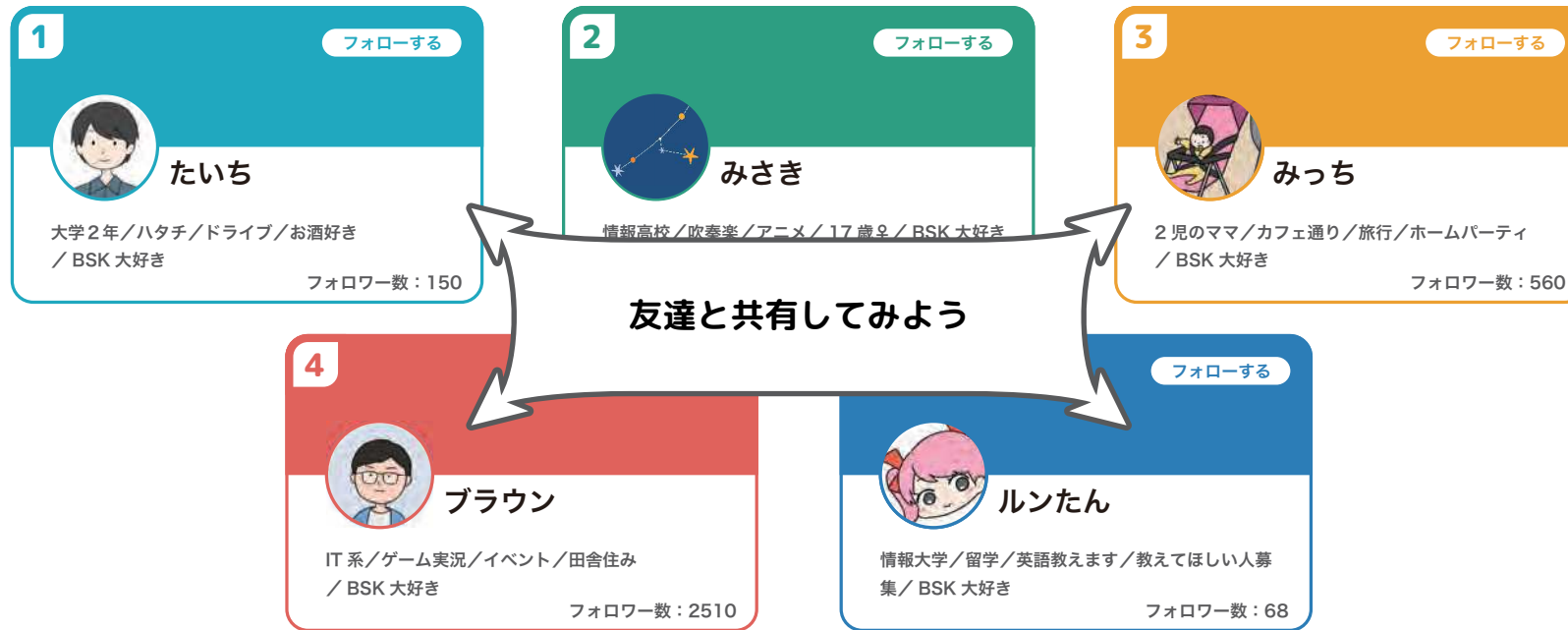
友達と共有してみよう

スキルのポイント

アンコンシャスバイアスとは、アンコンシャス（無意識）のバイアス（偏見）、つまり「自分自身で気付いていない偏った物事の見方や考え方」のことです。多様な人たちと交流する際には、こういった偏った見方や考え方をしていないかを意識する必要があります。

「男性だから、女性だから」と考えていないか、「その国の一部だけを切り取って全体がそうだ」と思っていないか、「この年齢の人はこうだ」と決めつけていないかなど、日常生活におけるアンコンシャスバイアスを考えてみましょう。





★ スキルのポイント

サイトで知り合った人と連絡先を交換したり、会ったりすることで、新しいことを知り、自分の世界を広げることができます。しかし、こうした出会いにはリスクもあります。思っていた人と違っていたり、犯罪に巻き込まれたりする可能性もあります。

そこで、どのようなところであやしさを見極めればよいかを考えてみましょう。もし連絡先を教えたらどのようなメッセージを送ってくるかな？と考えてみると、リスクを想像しやすくなります。

もちろん「絶対に大丈夫」「リスクがない」ということはありえないということは意識しておきましょう。





セキュリティを見直そう

様々な人と交流するからこそ、セキュリティを見直しておく必要があります。
次の内容のうち、当てはまるものにチェックを入れてみましょう。

- ① パスワードに生年月日など推測されやすい文字を入れている。
- ② 無料のアプリは、作成者や配布者などを気にせずインストールしている。
- ③ スマホにウイルス対策ソフトを入れていない。
- ④ 自分のスマホにはログイン時のパスワードを設定していない。
- ⑤ 激安の通販サイトやフリマサイトをよく利用する。
- ⑥ 公衆無線LAN（無料Wi-Fi）によくアクセスする。
- ⑦ パスワードは、全てのSNSで同一のものを使用している。
- ⑧ 迷惑メッセージに返信したことがある。
- ⑨ OS（WindowsやMacなど）は更新したことがない。
- ⑩ スマホで「ウイルスが見つかりました」と表示されたことがある。



- ① パスワードに生年月日など推測されやすい文字を入れている。
- ② 無料のアプリは、作成者や配布者などを気にせずインストールしている。
- ③ スマホにウイルス対策ソフトを入れていない。
- ④ 自分のスマホにはログイン時のパスワードを設定している。
- ⑤ 激安の通帳
- ⑥ 公衆無線
- ⑦ パスワードは、全てのSNSで同一のものを使用している。
- ⑧ 迷惑メッセージに返信したことがある。
- ⑨ OS（WindowsやMacなど）は更新したことがない。
- ⑩ スマホで「ウイルスが見つかりました」と表示されたことがある。

友達と共有してみよう

★ スキルのポイント

セキュリティについては、定期的に状況を見直すことが重要です。

特に、パスワードの設定やウイルス対策ソフトの更新、OSの更新などは、必ず見直したいポイントです。

また、知り合いを装ってメッセージが届き、そのメッセージ内のURLにアクセスしたところ、個人情報要求被告を要求してくるサイト等に接続するなどのトラブルもありますので、メッセージ内のURLをクリックする場合には注意が必要です。



交流する

まとめ

よき使い手になるために

自分の端末やアカウントからたくさんの人と交流できるということは、たくさんの人たちもあなたの端末やアカウントにアクセスすることができるということです。たくさんの人の中には、「悪意を持っている人」もいることを忘れずに、自分の情報をどこまで伝えてよいかやセキュリティに対する意識をもう一度見直してみましょう。

チェックしてみよう

- 私は、自分のもっている「当たり前」について意識することができる
- 私は、外部の人に自分の情報をどこまで伝えてよいかを説明することができる
- 私は、自分の端末のセキュリティについて意識することができる



メタバース × 社会問題



現在、仮想空間での交流が注目されています。

例えば、メタバース（ネット上の仮想空間）では、ユーザーがアバターを操作して他のユーザーと交流するなど、仮想空間での社会生活を送ることができます。

調べてみよう

メタバースを活用するサービスにはどのようなものがあるだろうか？

話し合ってみよう

メタバースが充実すると、どのような社会問題を解決できる可能性があるだろうか？



家で使う

端末は、学校だけでなく、家庭でも使うことができます。

端末を効果的に使えば、学習や生活を便利にすることができますが、端末を使いすぎてしまうこともあります。

ここでは、家庭での効果的な端末の使い方と「使いすぎ」を防ぐための「自分で時間を管理する力（タイムマネジメント）」について学びます。

最初にチェックしてみよう

- 私は、端末を学習や生活のために効果的に使う方法を知っていると思う
- 私は、端末を使いすぎないように「自分で時間を管理すること」ができていると思う
- 私は、自分が端末を「使いすぎてしまう理由」を理解していると思う

端末を活用することによって、学習を効果的に進めることができます。

皆さんが行っている学習での端末の活用方法や、これからやってみたい活用方法を共有してみましよう。

例1

使用履歴記録アプリを使って時間管理

Aさん・中学校3年生

Aさんは記録アプリでスマホの使用履歴を細かく記録しています。そのため、どれくらいの時間をそれぞれのアプリに費やしているかが分かるので、自分の時間の使い方について見直すきっかけになり、時間の管理がうまくなりました。



自分が行っている学習での活用方法

例2

海外ニュースアプリを使って英語学習

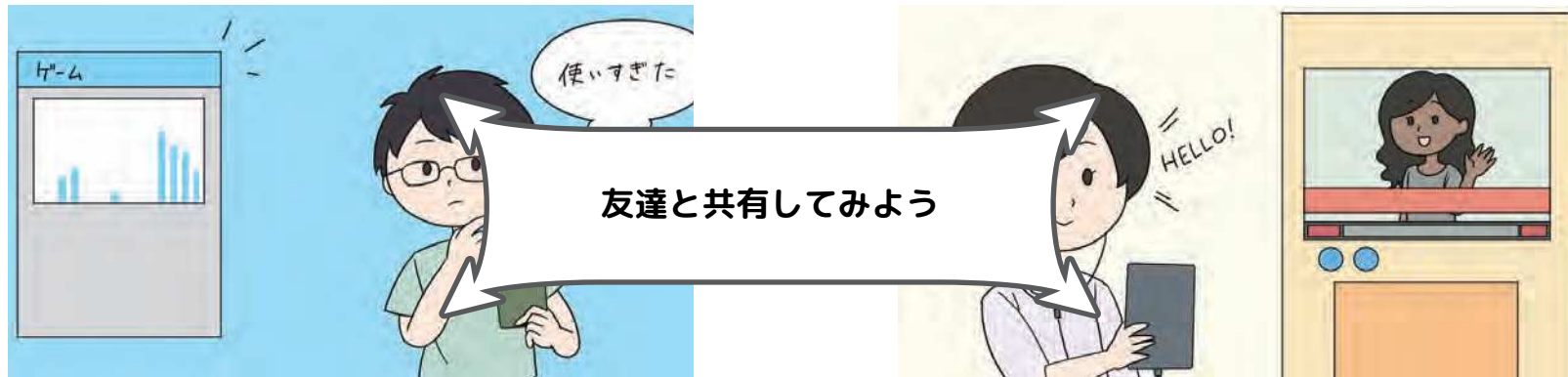
Bさん・高校2年生

Bさんは海外のニュースアプリを使って日々のニュースを英語で読んだり、ニュース動画を観たりしています。英語力が高まるだけでなく、世界情勢も分かるので社会の勉強にもなっています。



これからやってみたい活用方法





★ スキルのポイント

現在、様々なオンラインでの学習ツールやサービスが生まれています。

特に、ゲーム感覚で学習するようなコンテンツも多くありますので、楽しく学習を習慣化することもできます。もちろん、学習とは学校の勉強だけを指すわけではありません。学校や家庭で考えたルールを守りながら、自分のキャリアに役立つ様々な学習にチャレンジしてみましょう。

また、学習で端末を利用する際には、目や体の健康にも配慮するようにしましょう。

端末を使いすぎて、日常生活に悪影響がでないためには、「自分で時間を管理する力（タイムマネジメント）」が必要になります。

タイムマネジメントの基礎は、①やることを書き出す、②どのくらいでできるかの時間を予想する、③やる順番を考えるですが、この中でも特に難しいのが「②時間を予想する」ことです。

次の内容について、あらかじめ時間を予想したうえで、実際に測ってみましょう。

	予測		実際	
① 自分の名前を10回書くのにかかる時間	分	秒	分	秒
② 掛け算の7の段を書くのにかかる時間	分	秒	分	秒
③ 友達の良いところを5つ考えるのにかかる時間	分	秒	分	秒



	予測	実際
① 自分の名前を10回書くのにかかる時間	分 秒	分 秒
② 掛け算の7の段を書くのにかかる時間	友達と共有してみよう	
③ 友達の良いところを5つ考えるのにかかる時間	分 秒	分 秒

★ スキルのポイント

宿題が「30分くらいで終わるだろう」と思っていたら30分以上かかってしまった、というように、予想の時間よりも長く時間がかかった経験はありませんか。普段から、「どのくらいの時間がかかるのか」を考え、実際に測ってみるという経験を重ねてみましょう。それがタイムマネジメントの基礎になります。

また、タイムマネジメントを考える際には、「効率化してあまった時間で何をするか」を考えておくことも重要になります。「やることを書き出す」だけでなく、「やりたいこと」も書き出しておくこと、余った時間を有効に活用できます。



家で使う

まとめ

よき使い手になるために

家で端末を学習や生活に使う際に効果的なコンテンツやサービスを、友達と共有してみましょう。友達はもっと便利な使い方を知っているかもしれません。

また、自分で時間を管理する力（タイムマネジメント）は、これからの情報社会を生きる上で必須となる力です。ぜひ、「やること」のリストと「やりたいこと」のリストを作成し、時間を有効に使いましょう。

チェックしてみよう

- 私は、端末を学習や生活のために効果的に使う方法を説明することができる
- 私は、端末を使いすぎないように「自分で時間を管理すること」ができています
- 私は、自分が端末を「使いすぎてしまう理由」を理解している



現在、スマホなどの高速大容量の通信規格として5G（5th Generation）が主流になってきていますが、すでにその次の世代である「6G」の研究開発も行われています。

調べてみよう

6Gの特徴と6Gを活用するサービスにはどのようなモノがあるだろうか？

話し合ってみよう

6Gが主流になると、どのような社会問題を解決できる可能性があるだろうか？

活用型情報モラル教材



にしお



保護者の方へ

このGIGAワークブックでは、1人1台の端末を上手に活用するために、基本となる情報活用能力（情報モラルを含む）を身に付けることができます。

家庭でも、端末の上手な使い方や端末を使うためのルールについて、ぜひ話し合いをしてください。

ケータイ・スマホトラブル分類表

現在のネットに関するトラブルは、大きく以下のように分類することができます。

1 長時間利用



ゲームや動画、コミュニケーションにかかわる時間を使いすぎたり、「ながらスマホ」をする。

主に **A**

2 高額課金



たくさんのお金を使って、ゲームのアイテムなどを購入してしまう。

主に **A**

3 不適切サイトの閲覧



性的描写や暴力表現など青少年にふさわしくないサイトを閲覧する。

主に **B**

4 出会い



SNS で知らない人から会うことを求められたり、自分の画像を送ることを求められる。

主に **A** と **B**

5 著作権の侵害



無許可の映像や音楽のアップロードや、違法と知りながらの音楽や映像をダウンロードする。

主に **A** と **C**

6 不適切情報の発信



悪ふざけの写真やデマなどを SNS で発信する。

主に **C**

7 個人情報の投稿



SNS へのテキストや写真などの投稿から、個人を特定できる情報を流出させる。

主に **C**

8 悪口・いじり



グループトークでいじりや無視をしたり、短文の意味の取り違いによって誤解してしまう。

主に **C**

① お子様と一緒に、起きやすいと思うトラブルにチェックを付けながら話し合ってみましょう。

② アプリやフィルタリングの対策を考えてみましょう。
大きく3つの対策が重要です。

- A** 家庭のルールを考えよう..... P107~109へ
- B** フィルタリングやアプリの設定..... P110~111へ
- C** インターネットにおけるコミュニケーションの特性..... P112へ

主体的に考えることを目指した「ルールの工夫」

次のルールは何が問題でしょうか。

ネットの
「使いすぎ」に
気を付けよう

スマホは
「夜遅い時間」には
使わない

ネットで
「たくさん」お金を
使わない

「」の中の表現にあいまいさがあるため、親と子どもとで基準が異なる場合があります。ルールを決めるときは、あいまいな表現をさけましょう。

「スマホは夜10時までしか使わない」というルールを破ってしまう子どもがいたら、どのように声を掛けますか。

A

ルールを破ったことを
叱る

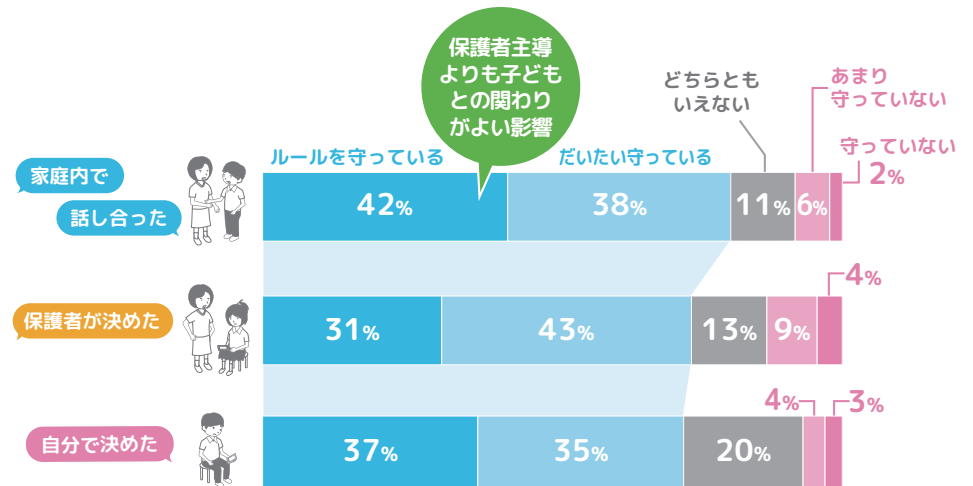
B

どのようにしたら
ルールを守れるかを
一緒に考える

Aのような「制限」によるコントロールから、Bのようにお子様と一緒に対話をしながら「主体的なルールづくり」をするようにしましょう。

ルールの決め方と遵守の関係

高校生を対象とした調査によると、保護者主導でルールをつくったときより、子どもと一緒にルールをつくったときのほうが、子どもがルールを守る確率が高いことが分かっています。



出典：LINEみらい財団（2018）「青少年のネット利用実態把握を目的とした調査」

「ネットを使い過ぎない」というルールが守られない理由

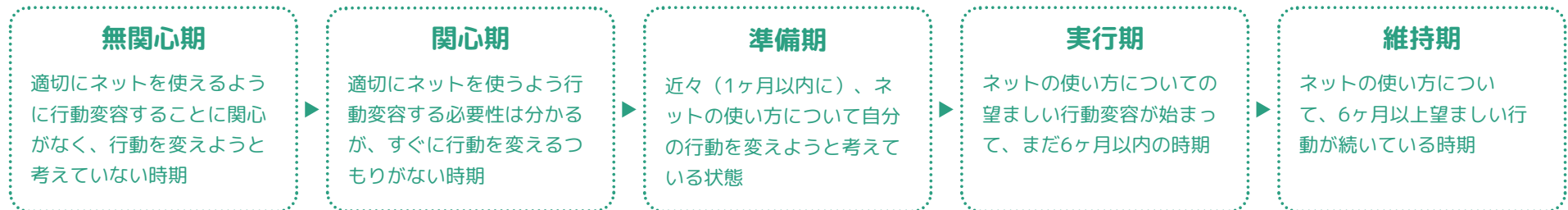
子どもは、「自分はネットやゲームを使いすぎている」と考える傾向があるため、「使い過ぎない」というルールは守られなくなりがちです。

「使い過ぎ」から抜け出すための5ステップ（ステージ）

下の5つのステップ（ステージ）に沿って声を掛け、行動変容を促しましょう。

1日のうちにどのくらいネットを利用しているか、子どもに具体的に書き出させるなどして、「長時間使い過ぎていること」、「他者よりも長く使っていること」を本人に自覚させることが、ネット依存傾向の予防・改善のための行動変容のきっかけとして重要です。

ネット依存傾向から抜け出す段階



ネットを使い過ぎていないか、お子様と確認してみましょう

以下の質問票で、8項目のうち5項目以上当てはまれば「病的使用者」と判定されます。

- ① ネットを利用し、SNSやゲーム、ショッピングなどをするのを思い出したり、次の利用が楽しみになるなど、ネットに夢中になっている。
- ② 満足するには、ネットの利用時間をどんどん長くしていかなければならない。
- ③ 利用時間を減らしたり、やめようとしたりしても、うまくいかないことが繰り返しある。
- ④ ネットの利用時間を減らそうとすると、落ち着かなくなったり、不機嫌になったり、落ち込んだり、いらいらしたりする。
- ⑤ ネットを利用した活動の時間が、利用する前に予定していた時間より長くなる。
- ⑥ ネットの利用のせいで、大切な人との関係を危うくしたり、勉強の機会を失ったりする。
- ⑦ ネットに夢中になりすぎたせいで困ったことが起きても、ごまかすためにうそをつく。
- ⑧ 困っていることや不快なことから逃れるためにネットを使う。

スマートフォン・端末の保護者向け機能

スクリーンタイム

iPhone/iPad向け



© Apple Inc.

「スクリーンタイム」を使うことによって、iPhone、iPad、iPod touch でどのように時間を費やしているのかリアルタイムでまとめたレポートを確認し、管理しておきたいものについては制限を設けることができます。

親子で使い方を約束して、そのとおりに使えているかを確認しましょう。



iPhone、iPad、iPod touch のスクリーンタイムの設定方法 (保護者向け) — Appleサポート

<https://www.youtube.com/watch?v=6KbTXIO2vU4>

ファミリーリンク

Android向け



Googleが提供する無料のペアレンタルコントロールのアプリです。子どもと保護者の携帯端末にインストールすることで以下のことが可能になります。

- 子どものアプリ利用を管理
- 子どもの利用時間を管理
- 子どもの位置情報を確認

※子ども端末はAndroid Lollipop (5.1) 以降を搭載したAndroid スマートフォン、保護者端末はAndroid Lollipop (5.0) 以降を搭載したAndroid スマートフォンと、iOS 9 以降を搭載した iPhone、iPad でファミリーリンクを利用することができます。

YouTube Kids Android・iPhone/iPad向け



YouTube Kids は、13歳未満の子どもがより簡単に楽しくYouTubeを視聴できるアプリです。プロフィールを作成することで、視聴できるコンテンツ選択や、視聴時間を制限するタイマーの設定をすることができます。また適切なデジタル習慣を身に付けるために役立つ情報も提供しています。

Digital Wellbeing Android向け




毎日のスマートフォンの利用習慣を把握し、オフラインで過ごす時間を作る機能です。

- その日のスマートフォンの使用状況がグラフに表示され、自分の使い方を振り返ることができます。グラフをタップすることで、詳細を確認することができます。
- 勉強などに集中できるよう、気が散る原因となるアプリをワンタップで一時停止することができます。
- アプリの1日の利用時間の上限を設定することができます。動画の見過ぎなどに気付くことができます。

フィルタリングについて

犯罪・トラブルに巻き込まれないため、フィルタリングを設定することが大切です。スクリーンタイムやファミリーリンクにはフィルタリング機能があります。また下記のようなフィルタリング用アプリもあります。携帯電話会社の販売店に行き、最適なフィルタリングを設定してもらったり、相談したりしましょう。

あんしんフィルター for (キャリア名、ブランド名)



平成29年2月に、携帯電話事業者が提供するスマートフォン等のフィルタリングサービスのアプリアイコンが、統一されました。

iPhone、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。Google、Google Classroom、Android、ファミリーリンク、YouTube、YouTube Kids、Digital Wellbeing は Google LLC の商標です。

8 悪口・いじり

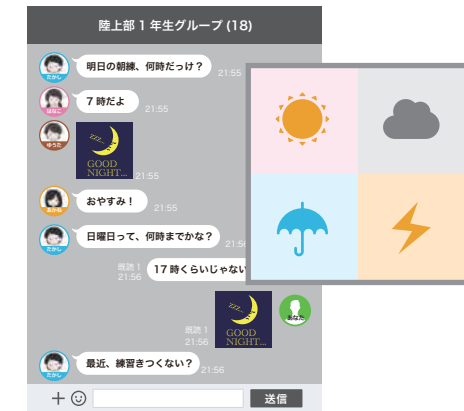


相手の
「イヤなこと」を
しないようにしましょう

というルールや指導で大丈夫？

「イヤなこと」の感覚が人によってズレやすく、ネットの特性によって、ズレがより大きくなります。

3つの視点からその内容を見てみましょう。



1 感覚のズレ

人によって「イヤだな」と感じる言葉には違いがあります。自分にとってイヤな言葉が、友達のイヤな言葉と同じとは限りません。

2 ネットの特性

普段、「真面目だね」という言葉を解釈するときには、顔の表情やシチュエーション、トーンなどから、それがよい言葉なのか悪い言葉なのかを判断しています。しかし、メール等のテキストコミュニケーションの場合には、感情が伝わりにくく、それがよい言葉なのか悪い言葉なのかを判断するのが難しく、誤解が生じやすくなります。

3 「リスクの見積り」によるズレ

子どもたちは、「何が危険か」は分かっているのですが、「どのくらい危険か」というリスクの見積りがズレやすく、「このくらいは大丈夫だろう」と思うことにより、トラブルにつながってしまうことがよくあります。

活用型情報モラル教材
GIGAワークブック にしお
アドバンスド

ver.1.0

発行日 令和5年3月31日

制作 西尾市教育委員会
一般財団法人LINEみらい財団
静岡大学教育学部准教授 塩田真吾
アラサキデザインスタジオ

LINE みらい財団

- ・本教材は、東京都教育委員会と一般財団法人LINEみらい財団との共同研究による成果物「SNS東京ノート」をベースとして、GIGAスクール構想に対応した内容を加えています。
- ・本教材の著作権は、一般財団法人LINEみらい財団が保有しています。
- ・本教材は、児童・生徒・保護者への啓発・教育を目的として、無償で提供する場合に限り、自由に利用することができます。これ以外での2次利用はおやめください。